

第11次鳥取市総合計画

第3期実施計画

(令和5年度～令和7年度)

令和5年4月

鳥 取 市

目 次

第1章 実施計画の概要.....	1
1 実施計画の位置づけ.....	1
2 対象事業.....	1
3 計画期間と計画の運用.....	2
第2章 実施計画.....	3
1 総括表.....	3
(1) 重点施策 鳥取市創生総合戦略.....	3
(2) 基本施策の展開.....	3
2 計画の内容.....	4
まちづくりの目標1 誰もが自分らしく暮らし続けることができる、 持続可能な地域共生のまち	
<u>政策1 未来を創る人材を育むまちづくり</u>	
基本施策1 結婚・出産・子育て支援.....	5
基本施策2 教育の充実・郷土愛の醸成.....	9
基本施策3 生涯学習の推進.....	11
<u>政策2 住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり</u>	
基本施策1 安心できる社会保障制度の運営.....	12
基本施策2 超高齢社会に向けたまちづくりの推進.....	13
基本施策3 障がいのある人の自立支援.....	15
<u>政策3 健康でいきいきと暮らせるまちづくり</u>	
基本施策1 健康づくり・疾病予防・介護予防.....	16
基本施策2 安全・安心のための保健衛生と医療の推進.....	18
基本施策3 スポーツ・レクリエーションの振興.....	19
<u>政策4 人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり</u>	
基本施策1 人権擁護の推進と人権意識の醸成.....	20
基本施策2 男女共同参画社会の形成.....	21
基本施策3 地域福祉の推進.....	22
基本施策4 多文化共生のまちづくりの推進.....	24
基本施策5 協働のまちづくりの推進.....	25
まちづくりの目標2 人が行きかい、にぎわいあふれるまち	
<u>政策1 ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり</u>	
基本施策1 持続可能な経済成長の実現.....	26
基本施策2 工業の振興.....	28

基本施策3	商業とサービス業等の振興	29
基本施策4	農林水産業の成長産業化	30

政策2 人が集う交流のまちづくり

基本施策1	ふるさと・いなか回帰の促進	34
基本施策2	滞在型観光の推進	36
基本施策3	シティセールスの推進	38
基本施策4	自治体間連携の推進	39
基本施策5	他都市との交流の推進	40

政策3 文化芸術の薫りあふれるまちづくり

基本施策1	文化芸術によるまちづくりの推進	41
基本施策2	文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成	42

政策4 快適で暮らしやすい生活環境づくり

基本施策1	生活基盤の充実	43
基本施策2	中心市街地の活性化	45
基本施策3	魅力ある中山間地域の振興	47
基本施策4	交通ネットワークの充実	49
基本施策5	地域情報化の推進	50

まちづくりの目標3 豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち

政策1 安全・安心に暮らせるまちづくり

基本施策1	地域防災力の向上	52
基本施策2	防犯・交通安全対策の充実	54
基本施策3	安全・安心な消費生活の確保	55

政策2 環境にやさしいまちづくり

基本施策1	循環型社会の形成	56
基本施策2	環境保全活動の推進	57

第1章 実施計画の概要

1 実施計画の位置づけ

総合計画は、次のとおり「基本構想」「基本計画」「実施計画」で構成されています。

○基本構想・・・10年間（令和3年度～令和12年度）

基本構想は、本市のめざす将来像とその実現に向けた「まちづくりの目標」を明らかにしたものです。また、主な指標として、人口と財政の長期的な見通しを示します。

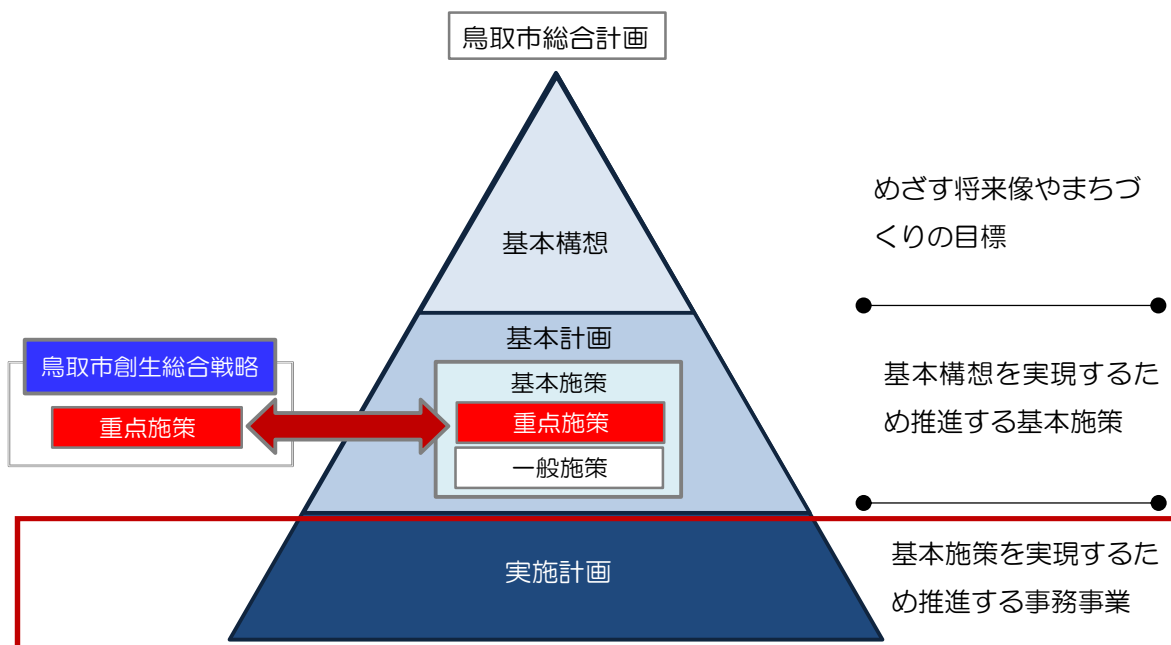
○基本計画・・・5年間（令和3年度～令和7年度）

基本計画は、基本構想を実現するために令和7年度までの5年間に取り組む施策と指標（目標）を明らかにします。また、まち・ひと・しごと創生法に基づき策定した「第2期鳥取市創生総合戦略」（令和3年度～令和7年度）を、総合計画の「重点施策」と位置付け、一体的に推進します。

○実施計画・・・基本計画の期間内で3年以内（毎年度見直し）

実施計画は、基本計画で示された施策に基づき、向こう最大3年間に実施する具体的な事業を明らかにします。

実施計画は、基本計画で定めた基本施策を推進するため、市として取り組む主要な事務事業を、社会・経済情勢、財政状況を踏まえて定めるものです。



2 対象事業

実施計画には、基本計画で定めた基本施策に関わりの深い主要な事務事業を位置付けます（日常的に行われる事務事業（庶務事務、施設の運営等）は対象外）。

3 計画期間と計画の運用

実施計画は、基本計画で定めた基本施策に基づき、向こう最大3年間に実施する具体的な事務事業を定めます。また、実施計画に位置付ける事務事業は、その進捗状況や成果、社会・経済情勢の変化や新たな課題に対応するため、当初予算編成にあわせて毎年度見直しを行います。

区分		計画期間（年度）									
		R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11	R12
基本構想		第1次総合計画【基本構想】									
基本計画		第1次総合計画【基本計画】									
実施計画	第1期	R3~R5									
	第2期		R4~R6								
	第3期			R5~R7							
	第4期				R6~R7						
	第5期					R7					

第2章 実施計画

1 総括表

第3期実施計画の施策ごとの事務事業数は次のとおりです。

(1) 重点施策〔鳥取市創生総合戦略〕

① 次世代の鳥取市を担う‘ひとづくり’

No	基本目標	事務事業数
1	結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり	31
2	ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり	22

② 誰もが活躍できる‘しごとづくり’

No	基本目標	事務事業数
1	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり	56

③ にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’

No	基本目標	事務事業数
1	都市部等とのつながりを築き、人が行き交うまちづくり	39
2	快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり	46
3	健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり	23
4	誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり	35

		事務事業数
合計		252
(うち再掲事業)		33

(2) 基本施策の展開

まちづくりの目標		1	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち		
政策		基本施策	事務事業数		
				うち戦略事業	
1	未来を創る人材を育むまちづくり	1	結婚・出産・子育て支援	37	31
		2	教育の充実・郷土愛の醸成	17	16
		3	生涯学習の推進	8	6
2	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり	1	安心できる社会保障制度の運営	4	0
		2	超高齢社会に向けたまちづくりの推進	13	13
		3	障がいのある人の自立支援	6	0
3	健康でいきいきと暮らせるまちづくり	1	健康づくり・疾病予防・介護予防の推進	15	14
		2	安全・安心のための保健衛生と医療の推進	7	0
		3	スポーツ・レクリエーションの振興	9	9
4	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり	1	人権擁護の推進と人権意識の醸成	4	0
		2	男女共同参画社会の形成	6	0
		3	地域福祉の推進	9	7
		4	多文化共生のまちづくりの推進	4	4
		5	協働のまちづくりの推進	7	7

まちづくりの目標		2	人が行きかい、にぎわいあふれるまち		
政策		基本施策		事務事業数	
				うち 戦略事業	
1	ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり	1	持続可能な経済成長の実現	19	19
		2	工業の振興	5	3
		3	商業とサービス業等の振興	8	8
		4	農林水産業の成長産業化	34	26
2	人が集う交流と連携のまちづくり	1	ふるさと・いなか回帰の促進	11	11
		2	滞在型観光の推進	13	12
		3	シティセールスの推進	4	3
		4	自治体間連携の推進	6	5
		5	他都市との交流の推進	2	0
3	文化芸術の薫りあふれるまちづくり	1	文化芸術によるまちづくりの推進	8	8
		2	文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成	4	0
4	快適で暮らしやすい生活環境づくり	1	生活基盤の充実	19	9
		2	中心市街地の活性化	15	14
		3	魅力ある中山間地域の振興	13	12
		4	交通ネットワークの充実	6	5
		5	地域情報化の推進	10	6

まちづくりの目標		3	豊かな自然と調和して、安全・安心に暮らせるまち		
政策		基本施策		事務事業数	
				うち 戦略事業	
1	安全・安心に暮らせるまちづくり	1	地域防災力の向上	13	4
		2	防犯・交通安全対策の充実	3	0
		3	安全・安心な消費生活の確保	1	0
2	環境にやさしいまちづくり	1	循環型社会の形成	6	0
		2	環境保全活動の推進	6	0

		事務事業数	
		うち 戦略事業	
合計		352	252
(うち再掲事業)		49	33

2 計画の内容

次頁以降「基本施策別一覧」のとおり

※事務事業は、事業別概要のページ順に掲載しています。

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	01	未来を創る人材を育むまちづくり
総合戦略	戦略の柱	I	次世代の鳥取市を担う‘ひとづくり’
	基本目標	I-1	結婚・出産・子育ての希望がかなうまちづくり
基本施策		1101	結婚・出産・子育て支援

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	地域食堂ネットワーク運営補助金	R5年度当初	46	「地域食堂ネットワーク」の取組を支援し、こども食堂を核として子どもを含む多様な人が利用・参加する「地域の居場所」づくりを推進する。 「フードサポート事業」としてコロナ禍や物価高騰により一時的に生活困難となった者への食料の提供、地域食堂へ運営に必要な食材の提供をすることで生活困窮者支援を強化する。	地域食堂ネットワーク運営補助金の交付 ・事務局に機能強化のための人員配置 ・地域食堂に食材等の提供 ・支援団体の拡大 ・フードサポート事業(委託事業) ・提供された食品等の効率的かつ効果的な活用を図る	人権政策局	人権推進課(中央人権福祉センター)
2	○	子どもの居場所づくり推進事業費	R5年度当初	47	新たにこども食堂に取り組み民間団体等の立ち上げ・運営に要する費用に対して助成を行う。	こども食堂に取り組み民間団体等への助成の実施 ・立上支援 4食堂 ・運営補助 24食堂 (補助率10/10・上限2,000千円)	人権政策局	人権推進課(中央人権福祉センター)
3	○	男女共同参画かがやき企業認定事業費	R5年度当初	49	企業における男女共同参画や女性の活躍推進を図り、ワーク・ライフ・バランスを推進することを目的に、男女共に働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を認定し、市報やホームページ等で広く周知することにより、男女共同参画意識の醸成を図る。	鳥取市男女共同参画かがやき企業の認定の推進 ・新規・認定企業を維持 50社以上	人権政策局	男女共同参画課
4	○	女性デジタル人材育成事業費	R5年度当初	50	女性のデジタル人材を育成し就業につなげることを目的に、時間や場所を効果的に活用することのできる在宅ワークの始め方や、就業に必要なデジタルスキルを学ぶ機会の提供や、雇用担当部局等による就業支援などを行い、女性の希望する就業機会の創出を図る。	プロポーザル形式による委託事業 ・就業に必要な技能習得のための講座の開催 ・SNS等を活用した受講者と委託団体の情報共有 ・受講者を対象とした、「就業カウンセリング」の実施 など	人権政策局	男女共同参画課
5	○	若者定住促進事業費	R5年度当初	56	男女の出会いから成婚までをサポートする「麒麟のまち婚活サポートセンター」を運営し、結婚による若者定住の促進と人口増加を図る。	麒麟のまち婚活サポートセンターの運営 ・婚活イベントの開催(2回以上/月) ・会員のスキルアップのための各種セミナー開催 ・出会いから結婚までのサポート ・婚活イベントを企画・運営する団体への協力	企画推進部	政策企画課
6	○	小児特別医療助成費	R5年度当初	105	小児(18歳までに達する年度末までの入院・通院医療費を助成	小児特別医療費助成の実施(患者負担額は以下) ・通院 530円/日(同一医療機関で一ヶ月5日目以降は無料、他条件あり) ・入院 1,200円/日(負担上限あり)	福祉部	保険年金課
7	○	ファミリーサポートセンター事業費	R5年度当初	108	育児負担の軽減及び仕事と家庭の両立を支援するため、子育てのサポート(一時預かり、児童の習い事送迎等)をしてほしい会員(依頼会員)とサポートできる会員(提供会員)を橋渡しするファミリー・サポート・センター(育児型)を運営する。	ファミリー・サポート・センター(育児型)の運営 ・会員数 1,020人 ・活動回数 720回	こども家庭局	幼児保育課
8	○	子どもの貧困対策推進事業費	R5年度当初	109	子どもの貧困に対する「教育の支援」、「生活の支援」、「保護者に対する就業の支援」、「経済的支援」を行っている庁内関係部署と関係機関等が連携し、子どもの貧困対策の総合的かつ計画的な推進を図る。	・子どもの貧困対策に係る庁内連絡会議の開催2回 ・子どもの貧困対策に係る地域協議会の開催2回 ・第2期鳥取市子どもの未来応援計画の実施	こども家庭局	こども未来課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
9		子どもの第3の居場所事業費	R5年度当初	109	様々な要因で生活に困難を抱える子どもに、学校でもない、家でもない第3の居場所を提供し、学習支援や入浴、食事等の生活習慣の定着を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 生活に困難を抱える子どもへの支援の実施 サポートルームと連携した包括的な支援の実施 	こども家庭局	こども未来課
10		ひとり親家庭自立支援給付金事業費	R5年度当初	110	ひとり親家庭の親に対し、看護師等国家資格取得養成機関在籍中に給付金の支給、または介護職員初任者研修等資格取得講座の受講経費の一部を支給することにより、就職に有利な資格取得を促進し、生活の安定に繋がるよう支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 高等職業訓練促進給付金の支給 15名 自立支援教育訓練給付金の支給 5名 	こども家庭局	こども未来課
11	○	私立保育園運営費	R5年度当初	111	年度途中の入所希望の乳児に対応するため、年度当初からあらかじめ保育士等を通常よりも多く配置する私立保育園等について、その経費に対し助成を行う。	保育サービス多様化促進事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 私立保育園 15園 認定こども園 7園 小規模保育事業 2園 	こども家庭局	幼児保育課
12	○	保育所緊急整備事業費補助金	R5年度当初	111	保育園の収容能力不足の解消や幼保連携の推進を図るため、民間事業者が計画している施設整備に対する助成を行う。	施設整備に対する助成の実施(補助基準額×補助率3/4) <ul style="list-style-type: none"> 改築 1園 大規模改修 1園 防犯対策 1園 	こども家庭局	幼児保育課
13	○	病児・病後児保育事業費	R5年度当初	112	病気又はその回復期にある児童を一時的に預かる事業を実施し、保護者の子育てと就労等の両方を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 病児保育の実施 4施設 病後児保育の実施 3施設 	こども家庭局	幼児保育課
14	○	保育体制強化事業費	R5年度当初	113	保育園等において、清掃業務や遊具の消毒、園外保育の見守り等、保育に係る周辺業務を行う保育支援者の配置支援を行うことで、保育士等が働きやすい職場環境を整備し、保育士等の負担軽減と離職防止に繋げる。	保育支援員の配置支援 <ul style="list-style-type: none"> 私立保育園 17園 幼保連携型認定こども園 7園 小規模保育事業 8園 	こども家庭局	幼児保育課
15	○	子育て支援短期利用事業費	R5年度当初	114	仕事、疾病、家庭の事情等により一時的に家庭での養育が困難なとき、その間の養育を頼れる支援者のない保護者を支援するため、宿泊を伴うショートステイ事業、平日日中の平日日帰りステイ、平日夜間・休日のトワイライトステイ事業による一時預かりを実施する。	一時預かりの実施 <ul style="list-style-type: none"> ショートステイ 19ヶ所 平日日帰りステイ 19ヶ所 トワイライトステイ 19ヶ所 	こども家庭局	こども家庭相談センター
16		こども家庭支援事業費	R5年度当初	114	児童福祉に関する情報提供を行うとともに、家庭、その他からの相談に応じ、関係機関とも協力をしながら必要な支援を行う。また、児童福祉法に基づく鳥取市要保護児童対策地域協議会を設け、個別支援会議、実務者会議、代表者会議で、関係機関と情報交換や役割分担等の調整を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 児童虐待の相談等への対応 児童虐待防止・支援対策の検討 早期母子支援の実施 鳥取市要保護児童対策地域協議会の開催 児童虐待防止の市民啓発 	こども家庭局	こども家庭相談センター
17	○	妊娠・出産包括支援事業費	R5年度当初	115	妊娠から出産、子育て期までの切れ目のない支援を包括的に行い、安心して妊娠・出産・育児が行える環境を整え、子育てを支援する。	産後ケア事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> 母子ショートステイ 6箇所 母子デイサービス(通所) 5箇所 母子デイサービス(訪問) 4箇所 乳児一時預かり 6箇所 産後ケア事業を実施する助産所の施設・設備整備に対する支援 <ul style="list-style-type: none"> 助産所 1箇所 	こども家庭局	こども家庭相談センター

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
18		ヤングケアラー支援事業費	R5年度当初	115	こども家庭相談センターにヤングケアラーの支援を行うコーディネーター(2名)を配置し、学校等関係機関と連携し、ヤングケアラーであると思われる子どもを見逃すことなく把握するとともに、当該家族が抱える課題に対して包括的な支援につなぐ取り組みの充実を図る。	・ヤングケアラー支援コーディネーターを配置2名	こども家庭局	こども家庭相談センター
19	○	児童発達支援事業費	R5年度当初	117	発達上の困難を抱える児童の早期発見・早期療育等の適切な相談支援を行うため、専任の発達支援コーディネーターや心理相談員の助言指導により、子どもの成長段階に応じた一貫した支援及びその家族の支援を行う。 また、乳幼児期から学齢期、社会参加に至るまでのライフステージにおいての切れ目のない発達支援を行うため、各関係機関における支援情報を、保護者が一つにまとめることができるファイルを作成、配布し、支援の充実を図る。	・専門的スタッフによる児童発達相談の実施(2,000件) ・発達支援保育指導委員会・巡回指導の実施(こどもの発達支援ネットワーク推進会議の開催(1回)) ・研修会の実施(関係機関職員向け2回・市民向け1回) ・相談支援ファイルの配付 150人分	こども家庭局	こども発達支援センター
20	○	親子通所療育事業費	R5年度当初	117	概ね2~3歳の主に家庭にいる発達上の困難を抱える児童をもつ親に対して、療育的活動を中心とした活動を通して児童への接し方を伝えるとともに、児童に対する発達支援を行い、就園へ移行できるように支援を行う。	・専門的スタッフ(発達支援コーディネーター、保育士等)による親子通所療育(通称らっこクラス)の実施(週1回程度開催)	こども家庭局	こども発達支援センター
21	○	小集団療育事業費	R5年度当初	118	集団生活の中で発達上の困難を抱える概ね5~6歳の幼児に対し、小集団療育の中で、対人関係やコミュニケーション力を獲得し、集団での行動統制が図れるよう支援を促すとともに、保護者に対する児童への接し方を伝える機会を提供する。	・専門的スタッフ(若草学園保育士等)による小集団療育(通称いるかクラス)の実施(月2回程度開催)	こども家庭局	こども発達支援センター
22	○	インクルーシブ教育システム推進事業費	R5年度当初	119	特別な支援を必要とする可能性のある子どもに対し、小学校入学前から適切な情報提供や就学に関する相談の実施等に取り組み、柔軟できめ細かな対応ができる就学相談員を配置し、早期からの就学相談や支援を行う。	・専門的スタッフ(就学相談員等)による就学相談及び教育相談(900件) ・就学説明会の開催 ・就学前小集団活動(にじのきょうしつ)の実施	こども家庭局	こども発達支援センター
23	○	母子保健訪問指導事業費	R5年度当初	128	生後4か月までの乳児のいる全ての家庭を訪問し、子育てに関する不安や相談等に応じたり、情報提供を実施する。	新生児訪問指導の実施	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
24	○	妊婦健康診査費	R5年度当初	129	妊娠中の異常の早期発見や疾病予防のため、妊婦健康診査費用の一部を助成する。	妊婦健康診査費用の助成	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
25	○	産後健康診査費	R5年度当初	129	産後初期の母子の支援強化と、産後うつ及び新生児虐待の予防を図るため、出産後間もない時期の産婦の健康診査費用を助成する。	産後健康診査費用の助成	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
26	○	子育て世代包括支援センター事業費	R5年度当初	130	子育て世代包括支援センター「こそでてらす」において、妊娠期から子育て期にわたるまで切れ目のない支援を行う。	子育て世代包括支援センターの運営 ・全妊婦相談の実施 ・妊婦教室の開催 ・産後サロンの開催	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
27	○	不妊治療費等支援事業費	R5年度当初	131	令和4年度から特定不妊治療の一部が保険適用されたが、保険適用されない治療費の経済的負担軽減のため、先進医療や全額自費となった場合等の費用の一部を助成する。	特定不妊治療費助成金の交付(県制度) ・保険診療と組み合わせて実施する先進医療への助成 ・全額自費となった場合の治療費に対する助成	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
28	○	希望をかなえる妊娠・出産支援事業費	R5年度当初	131	子どもを望む夫婦等が早期に不妊症検査を受け、必要な場合に速やかに治療を開始できるよう、不妊症検査費用の一部を助成をする。	不妊検査に要した費用の助成	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
29	○	特定不妊治療助成事業費	R5年度当初	132	保険適用とならない特定不妊治療費の一部を助成する。	特定不妊治療費助成の交付決定を受けた者への追加助成の実施 ・県制度への追加助成	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
30	○	不育症検査費等助成事業費	R5年度当初	132	不育治療の経済的な負担を軽減するため、保険適用とならない不育症の検査・治療費の一部を助成する。	不育症の検査及び治療に要した費用の助成	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
31	○	健やかな妊娠・出産のための応援事業費	R5年度当初	133	不妊専門相談センター（県立中央病院に設置）を県と共同で運営することで、不妊や不育症の悩みを相談できる体制を確保し、健康の保持・増進につなげる。	不妊専門相談センターの運営	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
32	○	子育て支援アプリ活用推進事業費	R5年度当初	134	子育て中の家族を支援するため、「子育て支援アプリ」を活用した子育てに関する情報提供やオンライン相談の導入により、子育て支援サービスの充実を図る。	・子育て支援アプリの運用 ・オンライン相談の実施 15人	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
33	○	マタニティサポート！妊婦さん応援給付金事業費	R5年度当初	134	新型コロナウイルス感染症の流行により、経済状況が変化する中で、妊婦さんが安心して出産ができるよう経済的支援を実施する。	マタニティサポート！妊婦さん応援給付金の支給	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
34	○	出産・子育て応援交付金事業費	R5年度当初	135	妊娠届出時から妊婦や子育て世帯に寄り添い、面談や継続した情報発信を行うことで必要な支援につなげていく伴走型相談と、経済的な支援を実施する。	妊婦や子育て世帯への面談実施、出産・子育て応援給付金の支給	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課
35	○	働き方改革推進事業費	R5年度当初	143	働き方改革推進セミナーの開催や働き方・キャリア支援員の企業訪問等の啓発活動により、市内企業がリモートワークなどの新たなワークスタイルを活用することで、子育て世代など多様な人材が活躍できる職場環境の整備を促進する。	・働き方改革推進セミナーの開催 ・働き方・キャリア支援員による企業への訪問	経済観光部	経済・雇用戦略課
36	○	放課後児童対策事業費	R5年度当初	217	児童の健全育成を図るため、保護者が労働等により昼間家庭にいない小学校に就学している児童に、遊びおよび生活の支援を行う。学校施設活用型の放課後児童クラブ運営を進め、児童が安全・安心に過ごすことができる場所を確保する。	放課後児童クラブの運営 ・既設 76クラブ（前年度からの継続分） 計76クラブ	教育委員会	学校教育課
37	○	放課後子ども教室推進事業費	R5年度当初	226	放課後や週末等において、全ての子どもたちの安全・安心な活動場所を確保し、地域と学校が連携して学習や様々な体験・交流活動の機会を定期・継続的に提供する。	放課後子ども教室の運営 ・4教室	教育委員会	学校教育課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	01	未来を創る人材を育むまちづくり
総合戦略	戦略の柱	I	次世代の鳥取市を担う‘ひとづくり’
	基本目標	I-2	ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり
基本施策		1102	教育の充実・郷土愛の醸成

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		環境大学運営費交付金	R5年度当初	59	公立鳥取環境大学の運営に必要な経費の一部を助成するとともに、修学支援新制度に係る経費を交付する。	<ul style="list-style-type: none"> 運営費交付金の交付 施設整備補助金の交付 3件 修学支援新制度に係る経費の交付 	企画推進部	政策企画課
2	○	鳥取市・麒麟のまち圏域魅力発見支援事業費	R5年度当初	60	鳥取市及び麒麟のまち圏域の企業及び観光地等の魅力を各学校が積極的に学生に発信することで、仕事&自然の中での暮らし&遊びを一体的に満喫できる魅力的なまちであることを認識してもらい、若者の定住につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 麒麟のまち圏域内の企業等の魅力発見につながる事業への補助 麒麟のまち圏域内の地域資源や観光名所等の魅力発見につながる教育活動への補助 	企画推進部	政策企画課
3	○	舞台芸術×地域活性化事業費	R5年度当初	65	舞台芸術を生かした人材育成、交流促進、産業振興、賑わい創出などの取組を一体的に推進することにより、交流・関係人口の創出による地域活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「鳥の劇場」文化交流拠点施設整備 舞台芸術を活用した人材育成 鳥の演劇祭開催支援 	企画推進部	文化交流課
4	○	大規模改造事業費(中学校)	R5年度当初	217	構造体の劣化対策やライフラインの更新等により建物の耐久性を高めるなど施設の長寿命化を図ることにより、安全安心な教育環境の確保を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 校舎の長寿命化改良(湖東中学校)の実施 	教育委員会事務局	教育総務課
5	○	語学指導等外国青年招致事業費	R5年度当初	218	外国語を母国語とする外国語指導助手(ALT)を小中義務教育学校に派遣し、外国の言語や文化に対する理解を深め、外国語でコミュニケーションを図る積極的な態度や能力を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語指導助手(ALT)等の配置 外国語指導助手(ALT)10名 外国語指導助手(ALT)コーディネーター1名 	教育委員会	学校教育課
6	○	オンライン語学指導事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	218	生徒が外国人講師と1対1で直接会話をすることで英語によるコミュニケーション能力の育成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 英語によるコミュニケーション能力の育成に向けたオンライン授業の実施 マンツーマン英会話(中学校2・3年、義務教育学校8・9年、年6回) 	教育委員会	学校教育課
7	○	特別支援教育推進事業費	R5年度当初	220	配慮や支援を必要とする児童生徒一人ひとりの教育的ニーズを把握し、児童生徒の社会的自立に向けて一人ひとりの能力・適性・発達段階及び社会環境に応じた適切な支援の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 教育支援委員会の開催 特別支援教育支援員の配置 	教育委員会	学校教育課
8	○	児童生徒交流体験事業費	R5年度当初	220	本市の児童生徒が「生きる力」をしっかりと身に付けるために、学校内だけではなく、姉妹都市提携を結んだ県外の子どもたちとの交流や、地域に出かけ自然文化体験、職業体験などの社会体験活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 姫路市鳥取市中学生交流事業の実施 17校 郡山市鳥取市小学生交流事業の実施 3校 地域で学ぶ職場体験活動事業の実施 17校 中山間地域ふるさと体験活動支援事業の実施 13校 	教育委員会	学校教育課(総合教育センター)
9	○	児童生徒支援事業費	R5年度当初	221	不登校やその傾向にある児童生徒一人ひとりの要因や背景、教育的ニーズを把握し、各学校における教育相談体制の充実や当該児童生徒の適切な学びの場の整備等を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 不登校対策専門委員会の開催 2回 児童生徒相談員の配置 スクールソーシャルワーカーの配置 不登校児童生徒への教育支援の実施 サポートルームの運営 オンラインサポートルームの運営 	教育委員会	学校教育課(総合教育センター)
10	○	魅力と徹底の学力向上推進事業費	R5年度当初	221	学習内容の定着を図る取組を行うことで学力の向上を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 基礎学力定着支援事業の実施 鳥取市共通学力調査の実施 	教育委員会	学校教育課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
11	○	学校働き方改革推進事業費	R5年度当初	222	全中学校・義務教育学校(後期課程)に定期テスト等の自動採点システムを導入し、学校における働き方改革を推進する。	自動採点システムの導入 ・中学校・義務教育学校(後期課程)17校	教育委員会	学校教育課
12	○	自立と創造の学校・学園づくり推進事業費	R5年度当初	223	本市が推進する小中一貫教育を枠組みとして、学校・家庭・地域が連携、協働しながら児童生徒の将来の夢・希望や志をひらき、次世代を担う人材を育成する。	学園づくり推進事業の実施 ・13中学校区、4義務教育学校区 コミュニティー・スクールの設置 ・56校 ・魅力ある算数・数学等実践推進事業に係る実践研究の推進(5中学校区) ・自治力育成研究事業に係る実践研究の推進(3中学校区)	教育委員会	学校教育課
13	○	部活動推進事業費	R5年度当初	225	部活動指導員・外部指導者、地域移行コーディネーターを配置し、学校における働き方改革を推進する。	部活動指導員の配置 外部指導者の配置 地域移行コーディネーターの配置 統括コーディネーター1名(学校教育課) コーディネーター17名(各中学校)	教育委員会	学校教育課
14	○	GIGAスクール構想事業費	R5年度当初	223	これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育て、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育の実現に向けてICTを効果的に活用した学習を行うため、ICT環境を整備する。	ICT機器を活用した学習環境の整備 ・市立小・中・義務教育学校のICT環境整備 ・Wi-Fi環境整備費助成	教育委員会	学校教育課(総合教育センター)
15	○	一般管理費(学校給食センター)	R5年度当初	231	(仮称)第一期鳥取市学校給食センター整備	・鳥取市学校給食センター整備計画検討委員会の開催 ・(仮称)第一期学校給食センター整備計画策定	教育委員会	学校保健給食課
16	○	中学校大規模改造事業費(令和4年度国2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.66	構造体の劣化対策やライフラインの更新等により建物の耐久性を高めるなど施設の長寿命化を図ることにより、安全安心な教育環境の確保を図る。	・校舎の長寿命化改良(湖東中学校)の実施	教育委員会事務局	教育総務課
17	○	GIGAスクール構想事業費(令和4年度国2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.68	これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育て、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育の実現に向けてICTを効果的に活用した学習を行うため、ICT環境を整備する。	ICT機器を活用した学習環境の整備 ・GIGAスクール運営支援センター運営	教育委員会	学校教育課(総合教育センター)

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	01	未来を創る人材を育むまちづくり
総合戦略	戦略の柱	I	次世代の鳥取市を担う‘ひとづくり’
	基本目標	I-2	ふるさとを愛する心豊かな人財を育むまちづくり
基本施策		1103	生涯学習の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	鳥取市生涯学習推進講座「麒麟のまちアカデミー」開設費	R5年度当初	235	尚徳大学、市民大学、ファブラボとっとり等で提供する様々な生涯学習講座を麒麟のまちアカデミーとして集約し、子どもから高齢者まで切れ目ない多様な学びの場を提供する。	本市の生涯学習の拠点である文化センターを拠点に既存の各種生涯学習講座の一体的な運営 ・尚徳大学 ・市民大学 ・ファブラボととりの運営 ・アドバイザー派遣事業	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
2	○	子育てネットワーク推進事業費	R5年度当初	236	地域における家庭教育支援ネットワークの構築を支援するため、幼稚園、小学校、地区公民館で開催される「子育て・親育ち講座」等を実施する。	「子育て・親育ち講座」の開催 ・保育園 10園 ・小学校・義務教育学校 43校	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
3	○	若者応援プロジェクト事業費	R5年度当初	236	新成人を対象とし、故郷の魅力を再発見したり、大人としての自覚を促す企画を実施する。 ・鳥取市にゆかりのある20歳を対象にした祝賀イベントを実施し、鳥取市に集う機会を提供する。	・18歳を対象としたモザイクアート制作と当事業参加者に対し施設入館料無料の贈呈 ・新成人としての心構えや新成人に対しての情報発信ページの作成 ・鳥取市はたちのつどいの開催 令和6年1月3日開催予定 とりぎん文化会館	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
4	○	地区公民館事業費	R5年度当初	237	全61地区(全62地区公民館)において、生涯学習事業実施し、社会教育によるまちづくりと地域の活性化につなげる。	地区公民館による生涯学習事業の実施 ・地区公民館 48館 ・一括交付金 13地区	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
5	○	地域学校協働活動推進事業費	R5年度当初	237	モデル地区に地域学校協働活動推進員を配置し、地域全体で子どもたちの成長を支える地域と学校の連携協働体制の整備を推進する。	地域学校協働活動推進員の配置 ・モデル地区 18地区	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
6	○	さじアストロパーク企画イベント等事業費	R5年度当初	238	さじアストロパークを活用し、イベント等を開催する。	・アストロパーク3大祭り(星、月、雪)の開催 ・プラネタリウム独自開発番組の制作	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
7		地域社会教育活動総合事業費	R5年度当初	243	子どもから大人まで市民の読書活動を推進するため、絵本の読み聞かせや各種講演会の開催、読書ボランティアの育成等を行う。	・子どもの読書活動の推進に係る事業の実施 ・読書ボランティア養成講座の実施 ・郷土に関する事業の実施 ・市民との協働による事業の実施 ・こども食堂への配本	教育委員会	中央図書館
8		図書館情報管理システム処理費	R5年度当初	244	電子図書館により、365日24時間、いつでもどこにいても、読書環境に障がいを感じている人(高齢者や障がい者等)も、インターネットを通じて電子書籍の貸出、返却ができる環境を拡充します。	・電子図書館の運営 ・コンテンツの購入 1,000コンテンツ ・サビエ図書館サービスの提供	教育委員会	中央図書館

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	02	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		1201	安心できる社会保障制度の運営

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		生活困窮者自立相談支援事業費	R5年度当初	45	パーソナルサポートセンターにおいて、生活困窮者を対象に、生活に関わるさまざまな相談に対応。相談支援員が困りごとや不安を聞き課題を整理し、関係機関と連携しながら自立に向けた支援を行う。	生活困窮者(世帯)自立相談支援事業の実施(重層的支援体制整備事業の包括的相談支援事業として実施)	人権政策局	人権推進課(中央人権福祉センター)
2		生活困窮者自立支援事業費	R5年度当初	103	被保護者に対する就労自立支援策を強化するため、課内に就労支援相談員(1名)を配置するとともに、被保護者就労準備支援事業を実施し、就労ボランティア活動及び中間的就労支援を行う。また、生活保護世帯の子どもに対して学習の場を提供し、学力及び学習意欲の向上を図る。	自立支援事業の実施 ・就労支援相談員支援者数 50人 ・被保護者就労準備支援事業参加者数 89人 ・生活保護世帯の子どもに対する学習支援事業参加者数 15人	福祉部	生活福祉課
3		ジェネリック医薬品利用促進事業費	R5年度当初	276	医療費の適正化を図るため、ジェネリック医薬品の利用勧奨により、普及を促進する。	ジェネリック医薬品差額通知 3回	福祉部	保険年金課
4		介護給付等費用適正化事業費(事業運営費)	R5年度当初	291	保険給付費の適正化を図るため、介護サービス利用者への介護給付費に関する通知による利用者への適切なサービスの利用についての啓発、ケアプラン点検や認定調査状況点検などを実施する。	介護給付等費用適正化の推進 ・認定調査票の点検、更新・変更認定の訪問調査 11,350件 ・ケアプラン点検 74事業所、490件 ・住宅改修執行状況の確認 6件 ・福祉用具購入・貸与調査 3回 ・縦覧点検及び医療費突合 17,500件 ・介護給付費通知 3回	福祉部	長寿社会課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	02	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-4	誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり
基本施策		1202	超高齢社会に向けたまちづくりの推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	福祉事業所指導監督事業費	R5年度当初	89	介護現場での労働環境改善に向けた研修会や処遇改善加算の取得促進を図る。	介護人材の確保 ・集団指導等を通じての研修会等の開催 1回	福祉部	地域福祉課(指導監査室)
2	○	介護保険事業計画・高齢者福祉計画推進事業費	R5年度当初	90	鳥取市介護保険等推進委員会において介護保険事業計画・高齢者福祉計画の策定、進捗管理を行うとともに、介護人材確保については、介護事業者等関係者と協議の場を設ける。	・鳥取市介護保険等推進委員会の開催 ・介護人材確保に関する協議会の開催	福祉部	長寿社会課
3	○	とっとり東部権利擁護支援センター運営事業費	R5年度当初	91	成年後見制度利用促進基本計画に定められた中核機関を設置し、権利擁護に関する事案について相談から支援までの一元的・専門的な支援を行う。	権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関の運営	福祉部	長寿社会課
4	○	市民後見人養成事業費	R5年度当初	92	成年後見制度を適切に利用できる環境を確保し、認知症等により判断能力が十分でない人が不利益を被らないよう援助するため、後見活動を行う市民後見人を養成する。	市民後見人養成講座の開催	福祉部	長寿社会課
5	○	包括支援センター運営事業費(事業運営費)	R5年度当初	94	総合相談支援業務、権利擁護業務、包括的・継続的ケアマネジメント支援業務を包括的に実施する地域包括支援センターを設置・運営する。	地域包括支援センターの設置・運営 ・基幹型センター 1箇所 ・地域密着型センター 10箇所	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)
6	○	生活支援体制整備事業費(事業運営費)	R5年度当初	95	地域支え合い推進員を配置し、地域の福祉関係者と連携しながら、高齢者の困りごとやニーズ、地域にある社会資源を把握して、多様な生活支援や介護予防サービスの提供体制を整備する。	地域支え合い推進員の配置 7名	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)
7	○	雇用促進協議会支援事業費	R5年度当初	140	若者の地元就職の促進や雇用の安定を図るため、雇用創造・雇用促進に関する機関や団体で構成する「鳥取市雇用促進協議会」が実施する事業を支援する。	・若者の地元定着促進事業(高校での出張企業説明会等)の実施 ・人材確保・職場定着促進事業(セミナー開催、企業と高校就職担当者との情報交換会等)の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課
8	○	地域リハビリテーション活動支援事業費	R5年度当初	289	地域における介護予防の取組を強化するため、通所・訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職の関与の機会を設ける。	地域ケア会議等により職を派遣して技術的助言の実施 ・自立支援型地域ケア会議の参加 90回 ・個別支援(アセスメント等) 30回	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)
9	○	在宅医療・介護連携推進事業費(事業運営費)	R5年度当初	290	医療と介護の両方を必要とする状態の高齢者が、住み慣れた地域で自分らしい暮らしを人生の最期まで続けることができるよう、在宅医療と介護を一体的に提供するために、医療機関と介護事業所等の関係者の連携を推進する。	・東部医師会在宅医療介護連携推進室の運営 ・多職種が集う研修会の主催及び開催の支援	福祉部	長寿社会課
10	○	認知症地域支援・ケア向上事業費	R5年度当初	290	認知症地域支援推進員を中心に、認知症の人の状態に応じた必要な医療・介護等のサービスが効果的に行われるよう支援体制を構築するとともに、地域の認知症ケアの向上を図るための取組を推進する。	・認知症地域支援推進員の配置 11名 ・「おれんじドアとっとり」の実施 12回 ・認知症カフェの運営助成の実施 5件 ・オンラインによるピアサポート支援の実施	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(員)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
11	○	認知症初期集中支援推進事業費	R5年度当初	291	認知症初期集中支援チームを設置し、医師の指導の下、複数の専門職が家族の訴え等により認知症が疑われる人や認知症の人及びその家族に対する初期の支援を包括的、集中的に行い、自立生活をサポートする。	認知症初期集中支援チームの設置 10チーム	福祉部	長寿社会課 (鳥取市中央包括支援センター)
12	○	成年後見人報酬負担金	R5年度当初	292	成年後見制度の利用をされている方で、経済的な理由により本人の財産から後見等報酬を支払うことが困難な方に対し、後見等報酬の全部又は一部を助成する。	後見等報酬の全部又は一部を助成 ・助成件数：115件	福祉部	長寿社会課 (鳥取市中央包括支援センター)
13	○	認知症サポーター等養成事業費	R5年度当初	293	認知症に対する正しい知識と理解を持ち、地域で認知症の人やその家族に対してできる範囲で手助けする「認知症サポーター」を養成する。	認知症サポーター養成講座の開催	福祉部	長寿社会課 (鳥取市中央包括支援センター)

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	02	住み慣れた地域で安心して暮らし続けることができるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		1203	障がいのある人の自立支援

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		身体・知的・精神障害者相談員設置事業費	R5年度当初	98	身体・知的・精神障がいのある方からの相談に応じて、日常生活をサポートするほか、行政とのパイプ役として地域の障がいのある方への情報提供や地域の障がいのある方のニーズを行政に提言する。	身体・知的・精神障害相談員への相談支援の実施 ・相談員の配置 23名	福祉部	障がい福祉課
2		低所得者等への光熱費助成事業費(特別障害者手当等受給世帯分)	R5年度当初	98	低所得世帯の生活への影響を緩和するべく、光熱水費の一部を助成する。	助成対象者 ・特別障害者手当受給世帯 202世帯 ・経過的福祉手当受給世帯 2世帯 ・障害児福祉手当受給世帯 1世帯 ・特別児童扶養手当受給世帯 45世帯 助成金額 助成対象世帯に対し、一律17,000円を支給	福祉部	障がい福祉課
3		障がい福祉計画策定費	R5年度当初	99	令和6年度から始まる障がい者計画等の策定を行い、今後の障がい福祉施策の推進を図る。	・第3期障がい者計画の策定 ・第7期障がい福祉計画の策定 ・第3期障がい児福祉計画の策定	福祉部	障がい福祉課
4		相談支援事業費	R5年度当初	100	障がいのある方の地域生活の定着及び意向を積極的に推進するため、障がいのある方が地域で安心して生活していくために必要となる各種サービス利用等のための相談支援・調整等を行う体制を整備する。	一般相談事業所での相談支援の実施 ・相談員の配置 20名 ・地域生活支援拠点の設置 1ヶ所	福祉部	障がい福祉課
5		コミュニケーション支援事業費	R5年度当初	100	障がいのある方がその有する能力及び適性に応じ、自立した日常生活及び社会生活を営むことができるよう、必要な援助を行う。	手話通訳者の設置 ・障がい福祉課：1名 ・さわやか会館：2名 ・鳥取県東部聴覚障がい者センター：2名 意思疎通支援の実施 ・要約筆記者派遣の実施 ・手話通訳者派遣・養成研修の実施 ・失語症者向け意思疎通支援者派遣の実施	福祉部	障がい福祉課
6		障がい施設サービス利用コーディネート機能強化事業費	R5年度当初	101	相談支援事業所に、新規で相談支援専門員を配置する際の助成を行うことにより、相談支援体制の強化を図る。	2相談支援事業所に各1名ずつ計2名配置予定	福祉部	障がい福祉課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	03	健康でいきいきと暮らせるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-3	健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり
基本施策		1301	健康づくり・疾病予防・介護予防の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	高齢者介護予防・地域活動等支援バス運行事業費	R5年度当初	92	高齢者の社会参加と生きがいづくりの推進、地区公民館を拠点に活動している団体の地域活動や研修会等に参加する機会の拡大を図るため、高齢者介護予防支援バス・地域活動支援バスを運行し、高齢者団体等のレクリエーション活動や研修活動、ボランティア活動などを促進する。	高齢者介護予防支援バス・地域活動等支援バスの運行	福祉部	長寿社会課
2	○	単位老人クラブ活動補助金	R5年度当初	93	地域の支え合いや地域を豊かにする活動の活性化を図ることで、高齢者のつながりや生きがいを高めるとともに、健康づくりを推進するため、老人クラブの活動を支援する。	老人クラブの活動に対する助成の実施	福祉部	長寿社会課
3	○	地域ふれあい事業費	R5年度当初	94	ふれあいのあるあたたかい地域づくりができるよう、しゃんしゃん体操を普及させることで、元気で活動的な高齢者を増やし、健康寿命の延伸を図る。	・認知症予防体操の普及、啓発の実施 ・普及員養成講座やスキルアップ研修の内容強化	福祉部 健康こども部	長寿社会課 (鳥取市中央包括支援センター) 健康・子育て推進課
4	○	福祉ボランティアのまちづくり事業助成交付金	R5年度当初	95	高齢者が社会参加活動を通じて要支援・要介護状態になることを予防し、住み慣れた地域で暮らし続けることができるよう、高齢者等が気軽に集まれるサロンの開設・運営を支援する	各地域のサロン活動に対する助成の実施	福祉部	長寿社会課 (鳥取市中央包括支援センター)
5	○	老人の明るいまち推進事業費	R5年度当初	96	高齢者の仲間づくり、健康づくり、生きがいづくりを図るため、趣味の教室や各種スポーツ大会、社会奉仕活動、健康講座等の多様な活動の機会を提供する。	趣味の教室、作品展、各種スポーツ大会の実施	福祉部	長寿社会課
6	○	ねんりんピック推進事業費	R5年度当初	96	令和6年10月19日から22日まで第36回全国健康福祉祭を開催する。本市は6種目(ゲートボール、テニス、サッカー、ボウリング、太極拳、俳句)の競技種目の交流大会を開催する。	鳥取市実行委員会を立ち上げ、令和6年開催に向けて準備を行う。	福祉部	長寿社会課 (ねんりんピック推進室)
7	○	高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施事業費	R5年度当初	97	高齢者の心身の多様な課題に対応しきめ細やかな支援を実施するため、保健・医療・介護分野で連携して迅速かつ効果的にアプローチし、フレイル(心身の虚弱)予防を推進する。	高齢者の通いの場を対象とした集団支援(予防啓発・健康教育等)の実施 ・市内18の日常生活圏域(概ね中学校)のうち12圏域で実施	福祉部	長寿社会課 (鳥取市中央包括支援センター)
8		自死対策強化事業費	R5年度当初	123	主に働き盛り世代のメンタルヘルスに関する知識の普及と心の健康に関する相談体制を整備し、自死予防を図る。	・心の健康、自死予防に関する普及啓発の実施 ・企業向けメンタルヘルス出前講座及び研修会の開催 ・心の健康相談の実施	健康こども部鳥取市保健所	保健医療課 (心の健康支援室)
9	○	健康診査費	R5年度当初	127	健康増進法に基づく各種健康診査を実施し、健康意識の向上、生活習慣改善、疾病の早期発見・早期治療を図る。	各種がん検診等の実施	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課 (健診推進室)
10	○	健康教育・健康相談・訪問指導事業費	R5年度当初	127	生活習慣病及び介護を要する状態になることを予防し、健康づくりを支援するため、健康教育・健康相談・訪問指導を実施し、適切な指導や支援を行う。	生活習慣病予防や介護予防にかかる健康教育、相談、保健指導の実施	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
11	○	シルバー人材センター運営補助金	R5年度当初	137	高齢者の意向に応じた臨時的・短期的な就業機会の提供を行う「公益社団法人鳥取市シルバー人材センター」の運営を支援し、高齢者の豊かな生活の確保や生きがいづくりを図る。	公益社団法人鳥取市シルバー人材センター補助金の交付 ・就業機会提供事業 ・就業分野の開拓・拡大事業 ・福祉家事援助・子育て支援事業 ・社会参加活動推進事業 等	経済観光部	経済・雇用戦略課
12	○	特定健康診査等事業費	R5年度当初	281	医療費の適正化を総合的に推進するため、40歳以上の被保険者に対して生活習慣病に着目した特定健診・特定保健指導を実施する。	本市の国民健康保険被保険者を対象とした、特定健診・特定保健指導の実施	健康こども部鳥取市保健所	健康・子育て推進課(健診推進室)
13	○	高齢者健康教室事業費	R5年度当初	288	高齢者を対象とした健康教育を実施することで、介護予防に関する知識の普及・啓発を行い、自主的な活動ができるよう支援することで、介護予防及び健康寿命の延伸を図る。	・高齢者健康教室の実施 ・介護予防測定の実施	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)健康・子育て推進課
14	○	介護予防普及啓発事業費	R5年度当初	288	地域における高齢者の自発的・継続的な介護予防の取組を促進するため、地区公民館等での出前講座の開催等を通じて、高齢者に介護予防に関する基本的な知識の普及啓発を行う。	介護予防に関する出前講座の実施	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)
15	○	(再掲)地域リハビリテーション活動支援事業費	R5年度当初	289	地域における介護予防の取組を強化するため、通所・訪問、地域ケア会議、サービス担当者会議、住民運営の通いの場等へのリハビリテーション専門職の関与の機会を設ける。	地域ケア会議等にリハ職を派遣して技術的助言の実施 ・自立支援型地域ケア会議の参加 90回 ・個別支援(アセスメント等) 30回	福祉部	長寿社会課(鳥取市中央包括支援センター)

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	03	健康でいきいきと暮らせるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		1302	安全・安心のための保健衛生と医療の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		災害医療対策費	R5年度当初	121	東部圏域(1市4町)を所管とする保健所として、災害時の医療救護活動を担うため、被災者支援を行う職員の資質向上を図ることを目的に、平素から災害に備えた訓練・研修受講を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・DHEAT養成研修等への参加(1回) ・災害医療コーディネーター会議等の開催(1回) 	健康こども部鳥取市保健所	保健総務課
2		夜間休日急患診療所運営委託費等	R5年度当初	122	夜間及び日曜、祝日等の、休日に急な診察を必要とする患者が診察を受けられるよう、急患診療所を運営するとともに、1次救急患者の受入れ促進を図り、2次及び3次救急体制の負担軽減を図る。	夜間、休日等における急患診療の実施	健康こども部鳥取市保健所	保健医療課
3		感染症対策推進事業費	R5年度当初	124	感染症の発生時における危機管理体制を整備するとともに、感染症患者に対する適切な医療の提供を図る。また、感染症の発生動向を調査し、感染拡大の兆候を探知し適切な予防活動を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・感染症発生時の危機管理体制の整備 ・感染症患者の医療費の公費負担 ・特定感染症等の検査 	健康こども部鳥取市保健所	保健医療課
4		動物愛護管理推進事業費	R5年度当初	136	命を大切にし、動物と共生する社会を実現するため、動物の適正飼養を推進するとともに、保護収容動物の返還・譲渡を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 返還・譲渡の推進 ・譲渡会等の実施 ・YouTubeを活用した情報発信 	健康こども部鳥取市保健所	生活安全課
5		食品衛生指導事業費	R5年度当初	136	食品営業施設の許可・監視指導、食品検査を行うとともに、食品衛生の普及啓発等を行い、食の安全を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> 食品衛生法に基づき鳥取県東部圏域食品衛生監視指導計画を毎年度策定するとともに、計画に沿った監視等の実施 ・重点監視施設に対する監視指導の実施219回 ・食品の安全性を確認するための検査の実施89検体 ・HACCPに沿った衛生管理の導入・継続支援 ・YouTubeを活用した情報発信 ・漬物製造事業者への申請の周知、支援等 	健康こども部鳥取市保健所	生活安全課
6		医科運営費	R5年度当初	281	佐治町国保診療所を運営し、地域住民の健康・福祉の維持増進を図る。	佐治町国保診療所の医科の運営	福祉部	保険年金課
7		市立病院運営費	R5年度当初	予算概要の説明(病院事業)P2	鳥取市立病院を運営し、地域住民の健康・福祉の維持増進を図る。	鳥取市立病院の運営	市立病院	総務課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	03	健康でいきいきと暮らせるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-3	健康寿命を延伸し、活力ある健康長寿のまちづくり
基本施策		1303	スポーツ・レクリエーションの振興

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	スポーツ推進委員活動費	R5年度当初	238	本市のスポーツ振興のため、スポーツの実技指導やスポーツイベントのボランティアとして大会運営を支援を行う。	スポーツ推進員によるスポーツの振興 ・研修会3回/年 90人 ・県研究大会1回/年 40人 ・中国地区大会1回/年 10人 ・スポーツイベント支援 延べ250人	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
2	○	市民総スポーツ運動費	R5年度当初	239	学校の体育施設を一般開放することで、市民がスポーツを行う場を確保する。	学校施設の一般開放によるスポーツ振興 ・一般開放 59施設(小中学校体育施設)	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
3	○	市民体育祭開催費	R5年度当初	239	本市最大のスポーツ大会「鳥取市民体育祭」を開催することで、生涯スポーツの振興や活力ある地域づくりを推進する。	鳥取市民体育祭の開催 ・競技数 21種目 ・参加地区 44校区 ・参加者予定 延べ2万5千人	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
4	○	スポレク祭開催費	R5年度当初	240	誰もが気軽に参加できるニュースポーツ等を中心として開催され、ライフステージに応じたスポーツ推進を図る。	鳥取市スポーツ・レクリエーション祭の開催 ・15種目	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
5	○	麒麟のまち交流スポーツ大会事業費	R5年度当初	240	アマチュア団体が開催するスポーツ大会及びイベントに対し支援を行うことで、民間活力を活用した麒麟のまち圏域のスポーツ振興を図る	プロボウガルにより採択した麒麟のまち圏域の住民対象としたスポーツイベントの支援(補助金上限150万円、予算の範囲内で採択事業数を決定)	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
6	○	ガイナール鳥取力向上事業費	R5年度当初	241	鳥取県唯一のプロサッカーチーム「ガイナール鳥取」がAxisバードスタジアムで試合する際に各種事業を実施することで、本市の賑わい創出を推進する。	「ガイナール鳥取」を活かした賑わい創出 ・ホームゲーム開催時の総合的な交通対策 ・市の情報発信 ・飲食ブースの出店支援	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
7	○	子どものこころづくり支援「夢の教室」事業費	R5年度当初	241	スポーツや文化、芸術の分野で活躍した著名人等を「夢先生」として迎え、小学5年生及び中学2年生を対象に「夢の教室」を開催する。	夢の教室の開催 ・実施予定 22クラス	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
8	○	東京オリ・パラレガシー継承事業費	R5年度当初	242	東京オリパラのホストタウン事業やキャンプ地運営のノウハウを活かし、今後のスポーツ交流やスポーツツーリズムの振興を図る。	・大会へのパラリンピアンへの派遣(4人) ・キャンプ合宿の受け入れ(パラ卓球)	教育委員会	生涯学習・スポーツ課
9	○	地域運営型部活動推進モデル事業費	R5年度当初	242	部活動の地域運営を実現するため、地域団体と連携しニーズ調査及び事業スキームの策定を行い、事業検証を行う。	・西因幡エリアをモデル地区に選定し、総合型地域スポーツクラブ「鹿の助スポーツクラブ」による部活動運営の実施	教育委員会	生涯学習・スポーツ課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		1401	人権擁護の推進と人権意識の醸成

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		市民啓発推進費	R5年度当初	42	「鳥取市差別のない人権尊重の社会づくり条例」「鳥取市人権施策基本方針」に基づき、すべての人の人権が尊重され、差別や偏見、人権侵害のない人権尊重都市鳥取市の実現をめざし、市民の人権意識の高揚を図るため、市民への人権啓発を推進する。また、効果的な啓発のためデジタル化の推進に取り組む。	市民啓発事業の実施 ・人権啓発放送 6回 ・人権とっとり講座 7回 ・世界人権宣言推進事業 ・ネットモニタリング事業等 ・研修会のインターネット配信	人権政策局	人権推進課
2		市人権情報センター補助金	R5年度当初	43	人権情報センターの特色である市民参画型の手法を取り入れ、市民団体等と協働や、その活動支援を行いながら、人権問題の解決を図る取組を支援する。	(公財)人権情報センターの運営支援の実施 ・情報の収集・提供、調査・研究、啓発・相談、人権市民活動支援	人権政策局	人権推進課
3		人権の花運動事業費	R5年度当初	43	次代を担う小学生が相互に協力しながら植物を育てることを通じて情操を豊かにし、生命の大切さや友達への思いやりといった基本的な人権尊重の精神を身につけることを目的に、花の種子や苗を学校に配布する。	人権の花運動の実施 ・市内10小学校	人権政策局	人権推進課
4		地域福祉事業費	R5年度当初	44	人権福祉センターが人権と福祉のまちづくりの拠点として、様々な生活課題を抱える人に対し、アウトリーチによる相談支援を推進し、社会的孤立にある人の自立と社会参加を促す取組を行う。	地域福祉事業の実施 ・地域福祉デイサービス ・介護予防教室 ・家族介護教室等	人権政策局	人権推進課 (中央人権福祉センター)

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		1402	男女共同参画社会の形成

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		女と男とのハーモニーフェスタ事業費	R5年度当初	47	男女共同参画の推進活動を行う個人や団体が連携・交流・友好を深め、男女共同参画社会の実現に寄与することを目的に、公募や男女共同参画登録団体で構成する実行委員会が開催することにより、積極的な社会参画意識の高揚と、男女共同参画に関する市民意識の醸成を図る。	・第30回女と男のハーモニーフェスタ開催 日程：令和5年10月(予定) 場所：丸百百貨店5階(予定) 内容：活動展示・即売・講演会等	人権政策局	男女共同参画課
2		男女共同参画登録団体補助金	R5年度当初	48	男女共同参画登録団体の自主的な活動を促すことを目的に、男女共同参画の研修や広報等を行うための事業費を助成することにより、本市における男女共同参画社会の実現に寄与する。	対象者：市男女共同参画登録団体及び新市域を活動範囲とする支部等 対象事業：男女共同参画に関する研修事業等(参加者旅費、食糧費を除く) 金額：10万円を限度(補助対象経費の3/4) 回数：1団体が年間3事業まで(登録団体の支部は、年間2事業まで)	人権政策局	男女共同参画課
3		男女共同参画啓発事業費	R5年度当初	48	市民の男女共同参画意識の醸成を図ることを目的に、男女共同参画センターにおける啓発講座の開催や図書貸し出しなどによる情報提供の充実を図るとともに、「因幡・但馬麒麟のまち連携中核都市圏」域内で講演のオンライン配信を行うことなどにより、圏域全体の男女共同参画の推進を図る。	・年間27講座を開催及び図書貸出など ・公募による市民自主企画事業の実施(1団体)	人権政策局	男女共同参画課
4		(再掲)男女共同参画かがやき企業認定事業費	R5年度当初	49	企業における男女共同参画や女性の活躍推進を図り、ワーク・ライフ・バランスを推進することを目的に、男女共に働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組む企業を認定し、市報やホームページ等で広く周知することにより、男女共同参画意識の醸成を図る。	鳥取市男女共同参画かがやき企業の認定の推進 ・新規・認定企業を維持 50社以上	人権政策局	男女共同参画課
5		女性応援つながりサポート事業費	R5年度当初	49	女性特有の健康課題について、男女共に理解と共感を高める事を目的として、女性のライフステージにおける悩みや、困りごとについて正しい知識を得る機会を提供することで、女性の「こころ」や「からだ」に関する不安の解消を図る。	プロポーザル形式による委託事業 ・女性のライフステージにおける健康をテーマにした講座等の開催。 ・パネルディスカッションなどによる正しい知識や悩みの共有を図る場を提供。 ・女性のライフステージにおける悩みや困りごとに関する情報誌の提供など	人権政策局	男女共同参画課
6		(再掲)女性デジタル人材育成事業費	R5年度当初	50	女性のデジタル人材を育成し就労につなげることを目的に、時間や場所を効果的に活用することのできる在宅ワークの始め方や、就労に必要なデジタルスキルを学ぶ機会への提供や、雇用担当部局等による就労支援などを行い、女性の希望する就労機会の創出を図る。	プロポーザル形式による委託事業 ・就労に必要な技能習得のための講座の開催 ・SNS等を活用した受講者と委託団体の情報共有 ・受講者を対象とした、「就労カウンセリング」の実施 など	人権政策局	男女共同参画課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-4	誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり
基本施策		1403	地域福祉の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		地域共生社会推進・包括的支援事業費	R5年度当初	46	地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応する包括的な支援体制を整備し、生活困窮者のための各種事業を実施する。	重層的支援体制整備事業の実施 ・地域づくり事業 ・多機関協働事業 ・アウトリーチ等を通じた継続的支援事業 ・参加支援事業	人権政策局	人権推進課(中央人権福祉センター)
2	○	(再掲)地域食堂ネットワーク運営補助金	R5年度当初	46	「地域食堂ネットワーク」の取組を支援し、こども食堂を核として子どもを含む多様な人が利用・参加する「地域の居場所」づくりを推進する。「フードサポート事業」としてコロナ禍や物価高騰により一時的に生活困難となった者への食料の提供、地域食堂へ運営に必要な食材の提供をすることで生活困窮者支援を強化する。	地域食堂ネットワーク運営補助金の交付 ・事務局に機能強化のための人員配置 ・地域食堂に食材等の提供 ・支援団体の拡大 ・フードサポート事業(委託事業) ・提供された食品等の効率的かつ効果的な活用	人権政策局	人権推進課(中央人権福祉センター)
3	○	(再掲)子どもの居場所づくり推進事業費	R5年度当初	47	新たにこども食堂に取り組み民間団体等の立ち上げ・運営に要する費用に対して助成を行う。	こども食堂に取り組み民間団体等への助成の実施 ・立上支援 4食堂 ・運営補助 24食堂 (補助率10/10・上限2,000千円)	人権政策局	人権推進課(中央人権福祉センター)
4	○	地域の「話し愛・支え愛」推進事業費	R5年度当初	89	地域住民が身近な福祉課題に気づき、支え合いなどの福祉活動の活性化を図るため、地域における福祉の「話し合い」、「支え合い」、「学び」の場づくりを鳥取市社会福祉協議会と協働で推進する。さらに、全市域で潜在的な課題を抱えている者を適切な支援機関へつなぐ仕組みづくりを進める。	地域の「話し愛・支え愛」推進事業の委託 ・3場づくりを4地区(継続2地区、新規2地区)でモデル実施 ・全市域で潜在的な課題を抱えている者を適切な支援機関へつなぐとともに、既存の社会参加に向けた支援の実施体制を整備	福祉部	地域福祉課
5	○	(再掲)福祉事業所指導監督事業費	R5年度当初	89	介護保険サービス事業者、障害福祉サービス事業者、障害児通所支援事業者、老人福祉施設及び児童福祉施設等に対する指導監督を通じて、事業者の健全育成及び質の向上を図る。介護保険サービス事業者及び障害福祉サービス事業者への指導等を行う中で、共生型サービス事業を周知し促進を図る。	共生型サービスの促進 ・集団指導等における事業の周知 1回	福祉部	地域福祉課(指導監査室)
6		避難行動要支援者支援制度普及促進事業費	R5年度当初	90	地震や水害などの災害時において、障がいのある人、介護が必要な高齢者などの要支援者が地域の「共助」により支援を受けられる体制づくりの推進を図る。	地域支援組織などと協働した制度周知・登録勧奨の実施。また要支援者に身近な、福祉専門職に個別避難計画の作成を依頼する。	福祉部	地域福祉課
7	○	(再掲)とっとり東部権利擁護支援センター運営事業費	R5年度当初	91	成年後見制度利用促進基本計画に定められた中核機関を設置し、権利擁護に関する事案について相談から支援までの一元的・専門的な支援を行う。	権利擁護支援の地域連携ネットワークにおける中核機関の運営	福祉部	長寿社会課
8	○	(再掲)ヤングケアラー支援事業費	R5年度当初	115	こども家庭相談センターにヤングケアラーの支援を行うコーディネーター(2名)を配置し、学校等関係機関と連携し、ヤングケアラーであると思われる子どもを見逃すことなく把握するとともに、当該家族が抱える課題に対して包括的な支援につなぐ取り組みの充実を図る。	・ヤングケアラー支援コーディネーターを配置2名	こども家庭局	こども家庭相談センター

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
9	○	生活困窮者食料配布事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.9	新型コロナウイルス及び物価高騰等の影響により、生活困窮世帯の家計が苦しくなっている。家計維持のため食費を減らしている世帯もあり、十分な食事がとれていない困窮世帯に対して支援を行う。	子育て生活困窮世帯食材支援 3,600食(60世帯×2食/日×世帯員(3人)×10日)	人権政策局	人権推進課 (中央人権福祉センター)

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-4	誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり
基本施策		1404	多文化共生のまちづくりの推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	国際交流プラザ管理運営費	R5年度当初	66	国際交流プラザに英語及び中国語担当職員を配置し、外国人住民向けの情報発信や相談業務、日本人住民向けの国際理解講座などの運営を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 外国人住民相談対応の実施 リサイクル生活用品の提供 など 	企画推進部	文化交流課(国際交流プラザ)
2	○	在住外国人支援事業費	R5年度当初	67	外国人住民の日本語習得に対する支援や日本人住民との交流機会を創出することにより、外国人住民の日本社会に対する理解の推進、地域における共生意識の醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 日本語ボランティアの講習会の開催 日本語カフェの開催 	企画推進部	文化交流課(国際交流プラザ)
3	○	市民国際理解推進事業費	R5年度当初	67	市民が外国の文化・習慣などについて学ぶ機会の提供や、外国人住民との交流事業などを実施することにより、市民の国際意識の高揚や、相互理解の推進につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 外国語講座や国際理解講座などの開催 多文化交流フェスタの開催 1回 	企画推進部	文化交流課(国際交流プラザ)
4	○	外国人等児童生徒編入学支援事業費	R5年度当初	219	市立小・中・義務教育学校へ就学する児童生徒のうち、日本語を用いてのコミュニケーション等に課題がある児童生徒を対象に、生活指導や初期的な日本語指導や通訳を適切に行うことで当該児童生徒が安心して学び、生活できるよう支援を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 教育活動支援員による日本語指導等の実施 連絡協議会の開催 	教育委員会	学校教育課

総合計画	まちづくりの目標	01	誰もが自分らしく暮らし続けることができる、持続可能な地域共生のまち
	政策	04	人権を尊重し、ともに築く共生のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-4	誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり
基本施策		1405	協働のまちづくりの推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	若者による地方創生政策推進事業費	R5年度当初	57	若者の定住やまちのにぎわいづくりに必要となる施策について、若者自らが調査及び研究し、若者の視点による地方創生の深化に向けた意見の反映を図る。	とっとり若者地方創生会議の設置 ・会議の開催 20回 ・補助金を活用した事業の実施 1回	企画推進部	政策企画課
2	○	地域づくり懇談会開催費	R5年度当初	74	地域のあり方や市政の展望などについて、地域の方と直接意見交換し、協働のまちづくりの推進を図る。	・地域づくり懇談会の開催	市民生活部	協働推進課
3	○	自治基本条例推進事業費	R5年度当初	74	自治基本条例を周知するとともに、市民自治推進委員会において協働のまちづくり推進に関する調査・審議を行う。	・市民自治推進委員会の開催 6回	市民生活部	協働推進課
4	○	鳥取市自治連合会補助金	R5年度当初	75	鳥取市自治連合会が住みよいまちづくりのため市に協力して行う活動を支援することで市政運営を円滑化を図る。	・鳥取市自治連合会の活動への助成の実施	市民生活部	協働推進課
5	○	コミュニティ支援事業費	R5年度当初	76	まちづくり協議会の運営及び地域コミュニティ計画による地域の身近な課題解決に向けた地域力向上の取組を支援し、地域コミュニティの充実・強化を図る。	・まちづくり協議会の運営及び活動への助成の実施 61地区	市民生活部	協働推進課
6	○	町内集会所建設等補助金	R5年度当初	76	町内会のコミュニティの場である集会所の建設や改修に対して助成することにより、地域コミュニティの醸成を図ることで、地域の活性化を促進する。	・町内会集会所の改築等への助成の実施 20件	市民生活部	協働推進課
7	○	ジゲおこし事業費	R5年度当初	255	地域の観光資源を活用したイベントを支援することにより、地域の活性化や関係人口の創出・拡大を図る。	・都市部や地域の大学生等と連携して実施するイベント（用瀬宿横丁さんぽ市）への助成の実施	市民生活部	地域振興課 (用瀬支所 地域振興課)

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	01	ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅱ	誰もが活躍できる「しごとづくり」
	基本目標	Ⅱ-1	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり
基本施策		2101	持続可能な経済成長の実現

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	(再掲)女性デジタル人材育成事業費	R5年度当初	50	女性のデジタル人材を育成し就労につなげることを目的に、時間や場所を効果的に活用することのできる在宅ワークの始め方や、就労に必要なデジタルスキルを学ぶ機会への提供や、雇用担当部局等による就労支援などを行い、女性の希望する就労機会の創出を図る。	<ul style="list-style-type: none"> プロポーザル形式による委託事業 就労に必要な技能習得のための講座の開催 SNS等を活用した受講者と委託団体の情報共有 受講者を対象とした、「就労カウンセリング」の実施 など 	人権政策局	男女共同参画課
2	○	(再掲)鳥取市・麒麟のまち圏域魅力発見支援事業費	R5年度当初	60	鳥取市及び麒麟のまち圏域の企業及び観光地等の魅力を各学校が積極的に学生に発信することで、仕事&自然の中での暮らし&遊びを一体的に満喫できる魅力的なまちであることを認識してもらい、若者の定住につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 麒麟のまち圏域内の企業等の魅力発見につながる事業への補助 麒麟のまち圏域内の地域資源や観光名所等の魅力発見につながる教育活動への補助 	企画推進部	政策企画課
3	○	環境教育推進費	R5年度当初	82	環境に関する理解を促進するため、家庭や事業者向けの環境教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会について小中学校への上前授業や現地見学等の実施 大学生等と連携した環境講座及びワークショップの開催 小学生を対象とした省エネルギー活動促進企画の実施 	環境局	生活環境課
4	○	スマート・エネルギー・タウン構想推進事業費	R5年度当初	139	「鳥取市スマートエネルギータウン構想」に基づき、地域でのエネルギー産業の創出・育成を促進することにより、地域産業の振興や雇用の創造を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 小水力発電事業実現可能性調査の実施 脱炭素型EV物流モデル構築検討の実施 地域エネルギー推進支援員の配置 1名 	経済観光部	経済・雇用戦略課(スマートエネルギータウン推進室)
5	○	国際経済交流推進事業費	R5年度当初	139	貿易相談や海外企業とのマッチング支援、留学生インターンシップ事業等を行う「環日本海経済交流センター」を運営し、地元企業の海外進出及び国際競争力の強化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「環日本海経済交流センター」の運営 地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 留学生インターンシップ事業 	経済観光部	経済・雇用戦略課
6	○	関西情報発信拠点推進事業費	R5年度当初	140	麒麟のまち圏域のブランド化を推進するため、大阪市北区中之島に設置した「麒麟のまち関西情報発信拠点」を運営し、プロモーション事業を行うことで、交流人口の増加及び移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「麒麟のまち関西情報発信拠点」の運営 麒麟のまち圏域の観光、移住定住、地元産品等の情報発信 地元食材を使用した飲食販売及び地元産品の販売等による販路拡大に向けた取組の実施 	経済観光部	経済・雇用戦略課
7	○	(再掲)雇用促進協議会支援事業費	R5年度当初	140	若者の地元就職の促進や雇用の安定を図るため、雇用創造・雇用促進に関係する機関や団体で構成する「鳥取市雇用促進協議会」が実施する事業を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 若者の地元定着促進事業(高校での出張企業説明会等)の実施 人材確保・職場定着促進事業(セミナー開催、企業と高校就職担当者との情報交換会等)の実施 	経済観光部	経済・雇用戦略課
8	○	人材確保推進事業費	R5年度当初	141	市内企業のPRや、平成31年1月に締結した雇用対策協定に基づき、ハローワーク鳥取と連携して実施する取組により、市内企業が求める人材の確保を推進し、地域経済の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 自社の魅力や人材採用について動画でPRする市内事業者に対する動画作成経費の助成の実施 従業員の奨学金返済を支援する制度を設けている事業者に対し、支給する手当の一部を助成 雇用対策協定に基づくハローワーク鳥取と連携した取組の実施(障がい者就職面接会、介護事業所就職説明会、高齢者就職面接会等) 	経済観光部	経済・雇用戦略課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
9	○	雇用促進協議会支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	142	若者の地元就職の促進や雇用の安定を図るため、雇用創造・雇用促進に係る機関や団体で構成する「鳥取市雇用促進協議会」が実施する事業を支援する。	・若者の地元定着促進事業(地元企業早期プランティング事業等)の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課
10	○	人材確保推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	142	市内企業がリモートワーカーやクラウドワーカー等の外部人材を活用することで生産性の向上と人材確保を支援し、地域経済の活性化を図る。	・鳥取県と連携して市内事業者が外部人材等を活用するために要する経費の助成を実施 ・外部人材等の活用に向けて業務プロセスの分析や見直しを行うための専門的支援を受けるのに要する経費の助成を実施	経済観光部	経済・雇用戦略課
11	○	インターネットショップ事業費	R5年度当初	146	鳥取市の公式インターネットショップである「とっとり市」を運営し、市内事業者の販売の促進及び販路の拡大、また、非対面型ビジネスモデル転換への取組を支援する。	インターネットショップ「とっとり市」の運営 ・新規出店に係る営業活動及び出店業者の販売促進支援 ・キャンペーン企画や特集ページ等の作成 ・ネット広告等のPR	経済観光部	経済・雇用戦略課
12	○	企業立地促進補助金	R5年度当初	149	企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び地元企業の生産性向上を図るための支援を行う。	企業等の設備投資等に係る経費に対する支援の実施	経済観光部	企業立地・支援課
13	○	労働力確保対策企業支援事業費	R5年度当初	150	日本語学校を通じて高度外国人材を確保しようとする企業を支援する。	地元企業が日本語学校を活用し高度外国人材を確保する際に生じる経費に対する支援の実施	経済観光部	企業立地・支援課
14	○	労働力確保対策企業支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	152	地元企業の労働力不足を解消するため、日本語学校を運営する学校法人を支援する。	・日本語学校の運営経費に対する支援の実施	経済観光部	企業立地・支援課
15	○	事業承継推進事業費	R5年度当初	152	事業承継に関する費用を支援することで市内企業の事業承継を促進し、産業の維持・継続的發展を図る。	・事業承継に係る融資を受けた事業者が支払う利子に対する支援の実施 ・第三者に対する事業承継について専門機関に相談する際に生じる経費に対する支援の実施 ・事業承継セミナーの開催	経済観光部	企業立地・支援課
16	○	SDGs未来都市推進事業費	R5年度当初	153	【環境】再生可能エネルギーの普及活動を推進する。新たな電力供給モデルとして微生物発電の実証実験を進める。 【経済】環境面の取組を活用した次世代農業の育成を推進する。 【社会】本市独自の取組を県外の方が体験して学ぶことができるワークショッププログラムを創出する。	・新たな電源供給モデルの実証実験の実施 ・ワークショッププログラムの実施 ・SDGs未来都市構想の普及啓発の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課(スマートエネルギータウン推進室)
17	○	農商工連携マッチング事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	154	農商工連携をテーマに、市内事業者同士の生産物、加工品、技術、流通ネットワーク、販路等のマッチングを図る。	農商工連携をテーマとした事業者への伴走型支援の実施 ・新商品開発へのコーディネート ・市内企業へのヒアリング調査、各種補助事業の周知 ・専門家によるアドバイス ・市場調査、商談支援 ・販路開拓及び地域の魅力創造と発信を行うプロジェクトの支援	経済観光部	企業立地・支援課
18	○	起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費	R5年度当初	154	遊休不動産を活用する民間のまちづくり事業に対する投融資を促進する。	起業の促進に向けた各種支援の実施 ・起業希望者の掘り出し・サポート ・空き家・空き店舗マッチング 遊休不動産活用支援の実施 ・まちづくりファンド(投資) ・鳥取市まちづくり融資～リノベーション創業型～に対する利子補給(融資)	経済観光部	企業立地・支援課
19	○	鳥取市製造業再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.44	コロナ禍、円安、原材料・燃油高騰等の要因によりエネルギー価格が上昇する中、企業が行う再エネ・省エネ設備導入を支援し、企業の持続的発展を図る。	再エネ・省エネ設備導入を支援(1/2 上限700万円)	経済観光部	企業立地・支援課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	01	ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅱ	誰もが活躍できる‘しごとづくり’
	基本目標	Ⅱ-1	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり
基本施策		2102	工業の振興

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	(再掲)国際経済交流推進事業費	R5年度当初	139	貿易相談や海外企業とのマッチング支援、留学生インターンシップ事業等を行う「環日本海経済交流センター」を運営し、地元企業の海外進出及び国際競争力の強化を図る。	「環日本海経済交流センター」の運営 ・地元企業の貿易相談、翻訳・通訳業務、海外企業とのマッチング支援 ・留学生インターンシップ事業	経済観光部	経済・雇用戦略課
2	○	企業誘致推進費	R5年度当初	148	企業の立地を促進するため、工業団地の整備を行う。	・新たな工業団地の検討 ・既存工業団地の継続的な整備	経済観光部	企業立地・支援課
3	○	(再掲)企業立地促進補助金	R5年度当初	149	企業の立地を促進し、産業構造の高度化及び地元企業の生産性向上を図るための支援を行う。	企業等の設備投資等に係る経費に対する支援の実施	経済観光部	企業立地・支援課
4		(再掲)SDGs未来都市推進事業費	R5年度当初	153	【環境】再生可能エネルギーの普及活動を推進する。新たな電力供給モデルとして微生物発電の実証実験を進める。 【経済】環境面の取組を活用した次世代農業の育成を推進する。 【社会】本市独自の取組を県外の方が体験して学ぶことができるワーケーションプログラムを創出する。	・新たな電源供給モデルの実証実験の実施 ・ワーケーションプログラムの実施 ・SDGs未来都市構想の普及啓発の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課(スマートエネルギータウン推進室)
5		(再掲)鳥取市製造業再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.44	コロナ禍、円安、原材料・燃油高騰等の要因によりエネルギー価格が上昇する中、企業が行う再エネ・省エネ設備導入を支援し、企業の持続的発展を図る。	再エネ・省エネ設備導入を支援(1/2 上限700万円)	経済観光部	企業立地・支援課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	01	ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅱ	誰もが活躍できる‘しごとづくり’
	基本目標	Ⅱ-1	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり
基本施策		2103	商業とサービス業等の振興

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	(再掲) 関西情報発信拠点推進事業費	R5年度当初	140	麒麟のまち圏域のブランド化を推進するため、大阪市北区中之島に設置した「麒麟のまち関西情報発信拠点」を運営し、プロモーション事業を行うことで、交流人口の増加及び移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図る。	「麒麟のまち関西情報発信拠点」の運営 ・麒麟のまち圏域の観光、移住定住、地元産品等の情報発信 ・地元食材を使用した飲食販売及び地元産品の販売等による販路拡大に向けた取組の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課
2	○	物産振興体制強化事業費	R5年度当初	146	本市の特産品及び伝統工芸品等の広報及び販売を行う「鳥取ふるさと物産館(まちバル鳥取)」の運営を行う観光コンベンション協会の物産部門を支援することにより、物産事業の振興を図る。	鳥取市物産振興体制強化事業補助金の交付(補助対象者: 一般社団法人鳥取市観光コンベンション協会) ・鳥取市ふるさと物産館の企画・運営 ・本市の特産品及び伝統工芸品等の広報及び販売先の紹介	経済観光部	経済・雇用戦略課
3	○	(再掲) インターネットショップ事業費	R5年度当初	146	鳥取市の公式インターネットショップである「とっとり市」を運営し、市内事業者の販売の促進及び販路の拡大、また、非対面型ビジネスモデル転換への取組を支援する。	インターネットショップ「とっとり市」の運営 ・新規出店に係る営業活動及び出店業者の販売促進支援 ・キャンペーン企画や特集ページ等の作成 ・ネット広告等のPR	経済観光部	経済・雇用戦略課
4	○	企業立地促進補助金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	151	ワーキング環境としての鳥取の優位性をアピールするとともに、オフィス移転に要する経費負担を軽減することで、地方へのオフィス移転の流れを鳥取に取り込む。	・事務系企業のオフィス移転に係る経費に対する支援の実施	経済観光部	企業立地・支援課
5	○	(再掲) SDGs未来都市推進事業費	R5年度当初	153	【環境】再生可能エネルギーの普及活動を推進する。新たな電力供給モデルとして微生物発電の実証実験を進める。 【経済】環境面の取組を活用した次世代農業の育成を推進する。 【社会】本市独自の取組を県外の方が体験して学ぶことができるワーケーションプログラムを創出する。	・新たな電源供給モデルの実証実験の実施 ・ワーケーションプログラムの実施 ・SDGs未来都市構想の普及啓発の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課(スマートエネルギータウン推進室)
6	○	関係人口推進事業費	R5年度当初	153	関係人口拡大のために取り組む、ワーケーションや地域資源を活用した事業を支援する。	・ワーケーションプログラム造成・実施経費支援 ・ワーケーションネットワーク協議会の運営支援 ・ワーケーション又は市内視察経費支援 ・地域資源を活用した地域活性化に資する事業費支援	経済観光部	企業立地・支援課
7	○	(再掲) 起業のまち「鳥取」創造プロジェクト事業費	R5年度当初	154	遊休不動産を活用する民間のまちづくり事業に対する投融资を促進する。	起業の促進に向けた各種支援の実施 ・起業希望者の掘り起し・サポート ・空き家・空き店舗マッチング 遊休不動産活用支援の実施 ・まちづくりファンド(投資) ・鳥取市まちづくり融資~リノベーション創業型~に対する利子補給(融資)	経済観光部	企業立地・支援課
8	○	施設整備費	R5年度当初	276	「鳥取市公設地方卸売市場経営戦略」に基づき、令和4年度から令和7年度の4カ年で公設地方卸売市場の再整備を行い、コールドチェーン設備の整備や生産者の育成、市内産品の販路や取引の拡大など機能強化することで、卸売業の振興を図る。	公設地方卸売市場の再整備の実施 【基本設計を含む設計施工の一括発注】 ・実施設計(令和4年度に実施分を除く) ・一部棟(水産物棟、関連事業者棟の一部)の施工 ・一部解体(トイレ・関連事業者棟の一部)	経済観光部	経済・雇用戦略課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	01	ビジネス環境の変化に対応した生産性の高い活力あるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅱ	誰もが活躍できる‘しごとづくり’
	基本目標	Ⅱ-1	稼ぐ地域・仕事と安定した雇用環境づくり
基本施策		2104	農林水産業の成長産業化

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	学校給食計画栽培支援事業費	R5年度当初	137	鳥取地域の学校給食用に農産物を計画的に生産出荷する団体に対して、栽培及び出荷経費を助成することにより、児童・生徒に安全な農産物を提供するとともに、学校給食における地元産食材の利用促進を図る。	学校給食計画栽培支援補助金の交付 ・補助対象者：営農集団 ・補助対象事業：生産履歴記帳事務（生産農家1戸当たり3,000円）、計画栽培農産物の出荷（出荷量10kg当たり15円）	経済観光部	経済・雇用戦略課
2	○	(再掲)SDGs未来都市推進事業費	R5年度当初	153	【環境】再生可能エネルギーの普及活動を推進する。新たな電力供給モデルとして微生物発電の実証実験を進める。 【経済】環境面の取組を活用した次世代農業の育成を推進する。 【社会】本市独自の取組を県外の方が体験して学ぶことができるワークショッププログラムを創出する。	・新たな電源供給モデルの実証実験の実施 ・ワークショッププログラムの実施 ・SDGs未来都市構想の普及啓発の実施	経済観光部	経済・雇用戦略課（スマートエネルギータウン推進室）
3	○	新規就農推進事業費	R5年度当初	163	農業研修生や農業後継者の確保及び円滑な就農のための支援を行う。	・とっとり農業体験事業の実施 農業体験者の受入 3人 ・親元就農研修への支援の実施 4人	農林水産部	農政企画課
4	○	新規就農営農支援事業費	R5年度当初	164	新規就農を目指す青年等の就農初期の経営を支援することで、就農時の負担軽減を図るとともに、安定経営に繋げる。	就農初期の経営に対する支援の実施 ・農業次世代人材投資事業による支援 2件 ・経営開始資金事業による支援 5件 ・農地賃借料助成事業による支援 5件 ・就農条件整備事業による支援 4件	農林水産部	農政企画課
5	○	果樹振興対策事業費	R5年度当初	165	果樹の生産から出荷、販売に際して支援していくことで、果樹生産の総合的な振興を図り、消費拡大、生産者の意欲向上を図る。	鳥取梨生産振興事業の実施 ・新改植、かん水施設、果樹棚、防風施設等の整備への支援 6件 鳥取柿ぶどう等生産振興事業の実施 ・新改植、かん水施設、果樹棚、ハウス等の整備への支援 8件	農林水産部	農政企画課
6	○	中山間地農業応援事業費	R5年度当初	166	耕作条件が不利な中山間地での耕作を行う認定農業者等の中で、農地拡大や耕作放棄地の再生といった意欲ある取り組みを行う者に対し、農作業の効率化や生産力向上を図る取組に係る経費を支援する。	中山間地でのセンシングドローンをはじめとしたスマート農業機器の購入支援 ・認定農業者（見込み1名含む）5名 鳥取1名、福部2名、用瀬2名、気高1名	農林水産部	農政企画課
7	○	農産物販路拡大支援事業費（コロナ克服・新時代開拓臨時交付金）	R5年度当初	167	県内外のバイヤーの実需を把握し、集荷から販売までのトータルでの販路開拓を行うとともに、「麒麟のまち関西情報発信拠点」との連携によるマルシェの開催や商談を通して広域的なPR活動を行い、因幡圏域の農林水産物等の知名度アップを図ることで、鳥取地域の農産物のブランド化を推進する。	・マルシェの開催 24件 ・商談事業の実施 50回	農林水産部	農政企画課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
8	○	スマート農業実装加速促進事業	R5年度当初	167	農作業の負担軽減や技術伝承に資する農業機械・設備(スマート農機)や、パソコン、タブレット等の電子機器で作業管理や環境を測定する生産管理システム等の導入を行う農業者を支援することで、スマート農業を普及拡大させ本市の農業振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・食味・収量センサー付きコンバイン ・防除用ドローン ・GPS付きトラクター ・気象観測器 ・ロボット草刈機 ・直視アシスト付き田植機 	農林水産部	農政企画課
9	○	次世代農業推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	168	本市の農業が抱える課題が多くある中、先進的な農業生産技術やICTを活用した新技術の導入による作業の効率化・軽減化、また、本市の自然エネルギーの農業への活用研究などに取り組むことで、新たな農業の担い手の確保につなげるとともに、本市の農業の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・農業用ドローン操縦資格取得等支援 ・JGAP指導員認証支援 	農林水産部	農政企画課
10	○	鳥の農場文化交流創造事業費	R5年度当初	168	鳥の劇場と連携し、農業への理解と地域への愛着を深める新たな機会の創出を図る。また県内外における公演とあわせてマルシェを開催し、地元農産物を積極的にPRし知名度アップを図ることで、本市農業の生産振興及び販路拡大につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・鳥の農場舞台公演 ・鳥の農場舞台マルシェ ・鳥の6次化新商品開発支援 5件 	農林水産部	農政企画課
11	○	農地集積等対策事業費	R5年度当初	170	人・農地プランを活用し、地域の合意形成を図りながら、農地中間管理機構への農地の貸付け、担い手への転貸を行い、農地集積を円滑に進める。	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の合意形成支援の実施 15地区 ・農地の集積 40ha 	農林水産部	農政企画課
12	○	野生鳥獣被害防止事業費	R5年度当初	172	イノシシ等の被害防止対策に必要な補助金を交付することにより、農林業者が安心して生産活動を行うことができ、もって本市農林業の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・捕獲奨励や鳥獣対策協議会支援による個体数削減の推進 捕獲頭数 イノシシ2,800頭 シカ 2,600頭 他 ・狩猟者の育成支援の実施 免許取得人数 8人(新規) 5人(更新) 	農林水産部	農政企画課
13	○	林業労働者福祉向上推進事業負担金	R5年度当初	174	林業労働者の育成促進を行っている、(公財)鳥取県林業担い手育成財団が行う林業労働者福祉向上推進事業に要する費用へ助成を行い、林業労働者の雇用条件の改善と、担い手育成を促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 林業新規就業者の雇用条件改善の推進 ・鳥取県林業担い手育成財団が行う林業労働者の共済掛金等の一部助成事業に要する費用の一部を支援 	農林水産部	林務水産課
14	○	林業労働者雇用条件改善事業費	R5年度当初	174	新規就業者の雇用開始から5年目までの市内在住の林業労働者を雇用する事業主に対し、社会保険料の一部を支援することで、林業労働者の雇用条件の改善と、担い手育成を促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 林業新規就業者を雇用する事業者に対する支援の実施 ・事業者負担社会保険料の一部を5年目まで支援 	農林水産部	林務水産課
15	○	林業新規就業者支援対策事業費	R5年度当初	175	意欲ある林業就業者が負担なく研修を行うため、国が実施する「緑の雇用」事業による研修に必要な道具や装備の購入にかかる費用の助成に嵩上げをすることで、林業事業者が採用する新規就業者を増加させ、本市の林業振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 道具や装備の購入にかかる費用を嵩上げ助成する。 ・研修準備費(道具購入費) ・資材費(装備購入費) 	農林水産部	林務水産課
16	○	森林経営管理事業費	R5年度当初	175	「森林経営管理法」に基づく森林経営管理制度の推進のため、必要なシステムの整備や森林の現況調査を実施。	<ul style="list-style-type: none"> ・高度な森林情報を活用した森林境界確定業務の実施(レーザー航測データを活用して市内1地区で実施) ・森林所有者の意向調査の実施(市内2地区で実施) ・意向調査により本市への管理を希望された森林の施業方法等を定めた集積計画の作成(市内2地区で実施) 	農林水産部	林務水産課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
17	○	森づくり作業道整備事業費	R5年度当初	178	林業専用道及び作業道開設に係る費用の一部支援を行い作業コストを低減させることで、持続可能な林業経営体の育成を図る。	林業専用道及び作業道開設に係る支援の実施 ・林業専用道 1,500m ・作業道 54,900m	農林水産部	林務水産課
18	○	林業・木材産業強化総合対策事業費	R5年度当初	180	意欲と能力のある林業経営体に対して、木材生産を通じた持続的な林業経営の確立及び原木を低コストで安定的に供給するために、高性能林業機械等の導入支援を行い、林業の成長産業化を図る。	林業用高性能機械の導入経費に対する支援の実施 ・ロングリーチグラブ 1台 ・ロングリーチ伐倒機(リース) 1台	農林水産部	林務水産課
19	○	鳥取かにフェスタ開催事業費補助金	R5年度当初	181	松葉がにの産地としての鳥取市を情報発信するための、「鳥取かにフェスタ」開催経費を支援する。	「鳥取かにフェスタ」開催経費に対する支援の実施	農林水産部	林務水産課
20	○	漁業経営開始円滑化事業費	R5年度当初	181	漁業就業時に必要な漁船等の初期投資に対して助成することにより漁業の新規就業者の円滑な確保を図る。	新規就業者に漁船、漁具等のリースを行う漁協の購入経費に対する支援の実施 ・対象者：2名	農林水産部	林務水産課
21		漁港施設維持管理事業費	R5年度当初	182	漁業拠点としての適切な機能を確認するため、第1種漁港及び関連施設の維持管理を行う。	維持管理の実施(漁港浚渫、施設維持・修繕)	農林水産部	林務水産課
22	○	栽培漁業推進支援事業費	R5年度当初	183	鳥取県漁協が行う稚貝等放流事業を県と連携して支援し、水産資源の維持増殖を図り、漁業振興を図る。	放流支援の実施 ・キジハタ 10,714尾 ・アワビ 23,200個 ・サザエ 54,000個	農林水産部	林務水産課
23		漁港施設機能保全事業費	R5年度当初	183	漁業拠点としての適切な機能を確認するため、第1種漁港施設の機能保全工事を行う。	機能保全工事の実施(基本施設、水域施設)	農林水産部	林務水産課
24		港整備推進事業費	R5年度当初	184	本市漁港及び近隣港湾・漁港(鳥取県・岩美町)を一体的に整備することにより、水産物の安定的な生産・流通及び利用者の利便性向上を図る。	地方創生港整備推進交付金地域再生計画に定めた対策工事を実施 ・酒津漁港照明施設改修工事 10基	農林水産部	林務水産課
25	○	漁業研修事業費	R5年度当初	184	新規漁業就業の円滑な確保のため漁業組合等が漁労技術や経営方法等の習得を目的として行う研修事業に要する経費を県と連携して支援する。	漁業研修の実施に係る経費に対する支援の実施 ・雇车型 2名 ・独立型 3名	農林水産部	林務水産課
26		県営事業負担金	R5年度当初	186	ほ場整備を行うことで、営農の効率化、規模拡大を図る。また、老朽化した農業用施設の更新・改修等の基盤整備事業を実施することで、農業生産の維持、農業経営の安定を図る。併せて、豪雨や地震等の災害による被害を未然に防止し、地域住民の安全の確保を図る。	ほ場の整備 ・1箇所(青谷町山根地区) ため池の整備 ・3箇所(広岡地区、七谷地区、瀬戸谷地区) 頭首工の撤去 ・1箇所(大杵地区) 石綿管の更新 ・2箇所(湖山砂丘地区・大井手古海地区) ポンプ施設の更新 ・2箇所(福部砂丘地区、古海第2地区)	農林水産部	農村整備課
27	○	多面的機能支払交付金	R5年度当初	187	農業・農村の有する多面的機能の発揮のための地域の共同活動に対して支援を行うことで、多面的機能が適切に発揮されるようにするとともに、担い手農家への農地集積という構造改革を後押しする。	多面的機能支払交付金の交付 ・交付組織数 139組織	農林水産部	農村整備課
28		危険ため池廃止事業費	R5年度当初	189	使われていない危険ため池を廃止し、地域の防災・減災対策を図る。	ため池の廃止 ・2箇所(宮ノ谷堤、宮ノ谷2)	農林水産部	農村整備課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
29		ため池監視システム管理費	R5年度当初	190	大雨が予想される際に、管理者が遠隔でため池の水位確認を行い、緊急時の水位監視と平常時の水管理の効率化を図るとともに、水位情報をウェブ公開する。	<ul style="list-style-type: none"> 水位監視システムの導入 農業用ため池水位情報のウェブ公開 	農林水産部	農村整備課
30	○	中山間地域等直接支払交付金	R5年度当初	191	農業の生産条件が不利なため、耕作放棄地の増加等により、水源のかん養や土砂流出防止等の多面的機能の低下が懸念されている中山間地域等において、集落等で協定を締結し、農業生産活動を継続して行う農業者等に対して支援を行うことにより、農業生産の維持と多面的機能の確保を図る。	中山間地域等直接支払交付金の交付 <ul style="list-style-type: none"> 交付協定数 114協定 	農林水産部	農村整備課
31	○	新規就農営農支援事業費(令和4年度国2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.48	新規就農を目指す青年等の就農初期の経営を支援することで、就農時の負担軽減を図るとともに、安定経営に繋げる。	就農初期の経営に対する支援の実施 <ul style="list-style-type: none"> 初期投資促進事業による支援 1件 	農林水産部	農政企画課
32	○	鳥獣害対策システム整備事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.51	ICTを活用したスマート檻罠や鳥獣捕獲確認システムを導入し、捕獲に係る狩猟者等の労務を省力化・効率化を図るとともに、農林業者が安心して生産活動を行うことができる環境を整えるため、センシングデータ等を活用して鳥獣の生息域、被害対策の実施状況、捕獲情報等をマッピングし、それに基づいた効率的な捕獲や対策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 令和5年度 システム導入センサー100か所設置システム利用登録者100名 令和6年度 本番運用開始 	農林水産部	農政企画課
33		県営事業負担金(令和4年度国2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.55	老朽化した農業用施設の更新・改修等の基盤整備事業を実施することで、農業生産の維持、農業経営の安定を図る。併せて、豪雨や地震等の災害による被害を未然に防止し、地域住民の安全の確保を図る。	ため池の整備 <ul style="list-style-type: none"> 2箇所(七谷地区、瀬戸谷地区) ポンプ施設の更新 1箇所(古海第2地区) 	農林水産部	農村整備課
34		危険ため池廃止事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.55	使われていない危険ため池を廃止し、地域の防災・減災対策を図る。	ため池の廃止 <ul style="list-style-type: none"> 2箇所(宮ノ谷堤、宮ノ谷2) 	農林水産部	農村整備課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	02	人が集う交流のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-1	都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり
基本施策		2201	ふるさと・いなか回帰の促進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	(再掲) 鳥取市・麒麟のまち圏域魅力発見支援事業費	R5年度当初	60	鳥取市及び麒麟のまち圏域の企業及び観光地等の魅力を各学校が積極的に学生に発信することで、仕事&自然の中で暮らし&遊びを一体的に満喫できる魅力的なまちであることを認識してもらい、若者の定住につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 麒麟のまち圏域内の企業等の魅力発見につながる事業への補助 麒麟のまち圏域内の地域資源や観光名所等の魅力発見につながる教育活動への補助 	企画推進部	政策企画課
2	○	文化芸術推進事業補助金	R5年度当初	64	文化芸術団体が実施する文化芸術事業に必要な経費を補助することにより、自主的な文化芸術活動の促進、地域に根差した文化芸術の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術事業に対する支援の実施 	企画推進部	文化交流課
3	○	人材誘致・定住促進対策事業費	R5年度当初	70	<p>移住定住専任相談員等の配置や移住・交流情報カーテンの設置により、本市への移住を検討している者に寄り添った相談対応・サポートを行う。</p> <p>また、移住希望者が本市の情報に触れる機会の増加に向け、移住定住専用ポータルサイトの運営及び戦略的な情報発信を展開する。</p> <p>そして、麒麟のまち1市6町で連携した取組の実施により、圏域での移住促進を図る。</p> <p>さらに、お試し定住体験施設の管理運営や空き家の利活用を促進することで、移住定住の推進や自立した地域コミュニティの維持につなげる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 移住相談窓口(本庁舎・関西圏)及び鳥取市移住・交流情報カーテンの設置 東京及び大阪での全国規模移住相談会(オンライン開催含む)への出展 圏域合同2回 単独4回 移住定住専用ポータルサイトの運営及び戦略的な情報発信の実施 麒麟のまち圏域の空き家情報の発信 お試し定住体験施設の管理運営5施設(市街地1、河原1、用瀬1、佐治1、気高1) 移住定住空き家バンクの管理運営 9地域 移住者等による中山間地域の空き家利活用に係る各種支援の実施 6件 鳥取市ふるさと移住支援金による支援の実施 6件 	市民生活部	地域振興課
4	○	地域の魅力創出事業費	R5年度当初	72	中山間地域の美しい原風景や地元グルメを楽しむながら県東部一円をめぐる自転車周遊イベント等への支援を通じて地域の魅力発信に取り組む	<ul style="list-style-type: none"> 県東部一円を自転車で巡りながら鳥取の豊かな自然景観や地元グルメを楽しむサイクリングイベントの開催に対する助成の実施 鳥取すこい!ライドの開催 1回(令和5年10月) 	市民生活部	地域振興課
5	○	グリーンツーリズム推進事業費	R5年度当初	72	関係団体との連携や中山間地域における体験型民泊を展開する事業者支援等を通じ、農山漁村の活性化に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> グリーンツーリズムに取り組む民間団体への助成の実施 	市民生活部	地域振興課
6	○	(再掲) 雇用促進協議会支援事業費	R5年度当初	140	若者の地元就職の促進や雇用の安定を図るため、雇用創造・雇用促進に関する機関や団体で構成する「鳥取市雇用促進協議会」が実施する事業を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 若者の地元定着促進事業(高校での出張企業説明会等)の実施 人材確保・職場定着促進事業(セミナー開催、企業と高校就職担当者との情報交換会等)の実施 	経済観光部	経済・雇用戦略課
7	○	(再掲) 雇用促進協議会支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	142	若者の地元就職の促進や雇用の安定を図るため、雇用創造・雇用促進に関する機関や団体で構成する「鳥取市雇用促進協議会」が実施する事業を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> 若者の地元定着促進事業(地元企業早期プランティング事業等)の実施 	経済観光部	経済・雇用戦略課
8	○	(再掲) SDGs未来都市推進事業費	R5年度当初	153	<p>【環境】再生可能エネルギーの普及活動を推進する。新たな電力供給モデルとして微生物発電の実証実験を進める。</p> <p>【経済】環境面の取組を活用した次世代農業の育成を推進する。</p> <p>【社会】本市独自の取組を県外の方が体験して学ぶことができるワーケーションプログラムを創出する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 新たな電源供給モデルの実証実験の実施 ワーケーションプログラムの実施 SDGs未来都市構想の普及啓発の実施 	経済観光部	経済・雇用戦略課(スマートエネルギータウン推進室)

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
9	○	(再掲) 関係人口推進事業費	R5年度当初	153	関係人口拡大のために取り組む、ワーケーションや地域資源を活用した事業を支援する。	<ul style="list-style-type: none"> ・ワーケーションプログラム造成・実施経費支援 ・ワーケーションネットワーク協議会の運営支援 ・ワーケーション又は市内視察経費支援 ・地域資源を活用した地域活性化に資する事業費支援 	経済観光部	企業立地・支援課
10	○	定期借地権付土地分譲事業費	R5年度当初	213	定期借地権付土地制度をPRし、青谷町望町団地及び鹿野町湯川団地の分譲を促進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・青谷町望町団地2区画の分譲 ・鹿野町湯川団地2区画の分譲 	都市整備部	建築住宅課
11	○	(再掲) シゲおこし事業費	R5年度当初	255	地域の観光資源を活用したイベントを支援することにより、地域の活性化や関係人口の創出・拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・都市部や地域の大学生等と連携して実施するイベント(用瀬宿横丁さんぽ市)への助成の実施 	市民生活部	地域振興課(用瀬支所地域振興課)

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	02	人が集う交流のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-1	都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり
基本施策		2202	滞在型観光の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	文化芸術観光創造事業費	R5年度当初	155	鹿野町を拠点に演劇を通じて地域振興を図っている「鳥の劇場」と連携し、舞台演劇を活用した特色ある観光誘客に取り組むことで滞在型観光の促進及び観光消費の拡大をめざす。	文化芸術観光の促進と温泉資源やその他観光資源の魅力を発信するイベントの実施 ・教育旅行造成のための旅行会社向けモニターツアーの実施 ・芸術文化と温泉、食を結び付けた誘客イベントの実施	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
2	○	周遊観光促進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	156	本市の観光スポット等を巡る格安周遊観光タクシーの運行支援を行うことで二次交通を充実させ、観光客の誘客と周遊促進を図る。	国内観光客及び外国人観光客を対象とする、3時間1台3,000円で乗車ができる格安周遊観光タクシーの運行支援	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
3	○	国際観光推進事業費	R5年度当初	156	インバウンド需要の本格的な回復を見据え、外国人観光客の受入体制の整備や、効果的なプロモーション活動などを展開し、インバウンド需要の獲得による地域経済の活性化を図る。	台湾向け誘客プロモーションの実施 ・SNS・WEBサイトでの情報発信 ・現地PRイベントの開催 ・FAMツアーの開催 ・現地旅行会社の商品作成調整 欧米豪向け誘客事業の実施 ・「国際観光客サポートセンター」の運営	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
4	○	国際観光推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	157	インバウンド需要の本格的な回復を見据え、2次交通の整備を行い、インバウンド需要の獲得による地域経済の活性化を図る。	関西方面(大阪、姫路)発鳥取駅バスターミナル着の高速バス(鳥取行き方面のみ)に対し、外国人向け特別乗車料金を設定した高速バスの運行支援	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
5	○	砂の美術館管理運営費	R5年度当初	158	本市を代表する観光施設「鳥取砂丘砂の美術館」において、世界最高レベルの砂像の制作・展示をはじめ、展示テーマに合わせた集客イベントなどを実施し、砂丘周辺への誘客促進を図る。	指定管理者による施設の管理運営 砂像制作等に関する事業の実施 ・砂の美術館総合プロデュース業務の委託 ・砂の美術館指定管理料 ・砂丘情報館外壁改修設計の委託 ・砂像制作作用の砂精製業務の委託	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
6	○	砂丘管理事業費	R5年度当初	159	本市を代表する鳥取砂丘の受入環境を整備し、来訪客に対するおもてなしの向上を目指す。また、鳥取砂丘未来会議など関係団体と連携を深め、保護保全や利活用に取り組む。	・砂丘海岸の漂着ゴミの処理 ・砂丘及び周辺の景観保全、利活用 ・連休時における砂丘周辺道路の渋滞対策 ・砂丘西側での渋滞対策の検討	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
7	○	広域観光開拓・推進事業費	R5年度当初	159	本市を含む麒麟のまち圏域1市6町が連携し、地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の運営や活動に対して支援を行い、圏域への誘客や観光消費額の拡大による地域経済の活性化を図る。	麒麟のまち観光局の運営及び事業に対する支援の実施 ・圏域内周遊促進を目的としたスタンプラリー事業等の実施 ・山陰海岸ジオパークやローカル鉄道を活用した周遊促進事業の実施 ・DMO独自アンケートの実施とマーケティング分析	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
8	○	観光産業育成支援事業費	R5年度当初	160	観光事業者が取り組む誘客活動や、受入環境の整備などに対し支援を行うことで、本市の観光産業の育成及び観光振興を図る。	・観光施設整備・改修事業に対する支援の実施 ・観光客の誘客・広報宣伝に対する支援の実施	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
9	○	山陰海岸ジオパーク事業費	R5年度当初	160	世界ジオパークの再認定審査を見据え、山陰海岸ジオパーク推進協議会や関係府県市町などと連携し、鳥取砂丘をはじめとするジオサイトの保全や、教育、観光など各分野での積極的な活用を図る。	・教育(校外学習) ・調査研究に関する支援及びガイド研修の実施 ・散策モデルコース看板等の設置 ・各種負担金の拠出(山陰海岸ジオパーク推進協議会、山陰海岸ジオパーク) ・多鯉ヶ池周辺整備の推進	経済観光部	観光・ジオパーク推進課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
10	○	鳥取砂丘西側整備事業費	R5年度当初	161	将来的なインバウンド需要の回復を見据え、旧砂丘荘・旧青年の家跡地を活用したリゾート型宿泊施設の誘致や、柳茶屋キャンプ場やサイクリングターミナルの新たな活用策の検討を行い、砂丘西側エリアの再整備を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 4つ星級のホテルブランドの誘致 柳茶屋キャンプ場等を活用したキャンプやグランピングを中心とする民間サービスの実施に向けた各種取組の推進 県市連携協約に基づく情報発信の強化 	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
11	○	まちなか観光推進事業費	R5年度当初	162	復元整備が進む史跡鳥取城跡周辺をはじめ、まちなか観光の振興を図ることで、滞在型観光の推進につなげる。	<p>史跡鳥取城跡周辺における賑わい創出や受入環境の充実に対する支援等の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> イベント、ガイドの定期化、観光商品造成への支援 鳥取城跡等ライトアップの常設化 まちなか夜間コンテンツ形成事業の実施 鳥取城跡周辺の公衆無線LAN（無料Wi-Fi）環境の維持 	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
12	○	わったいな祭事業費	R5年度当初	259	<p>地域住民団体との共催によるイベントをわったいな祭の一環として開催、城下町の空き家利用店舗、特産品販売、文化団体の作品展示など地元（じげ）のひと・ものを集める取組を実施する。</p> <p>また、旧鹿野小学校敷地内の新施設建設を見据え、城下町の空き家利用店舗の出店を鳥の劇場施設に拡大し、舞台芸術を核とした賑わいづくりに向けた事業を実施する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 城下町並みPR事業：週末だけのまちの店（9月の土日） 農産物・特産物販売促進事業：鹿野ええもん市（5月、10月） 河内果樹の里山まつり（10月） 芸能発表、作品展示（9月～10月） 来場見込：5,000人 	市民生活部	地域振興課（鹿野支所地域振興課）
13	○	鳥取城跡周辺利用者利便性向上事業費	R4年度2月補正（繰越）	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.11	駐車場の満空状況や公共交通情報等を一元化することで、空き駐車場への誘導、ウォークابلなまちづくりの推進など、利用者の利便性向上を図る。	駐車場満空情報・公共交通情報システム導入	企画推進部	政策企画課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	02	人が集う交流のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-1	都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり
基本施策		2203	シティセールスの推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		シティセールス推進事業費	R5年度当初	58	鳥取市ブランドスローガン「SQのあるまち」に基づいた、鳥取市の魅力資源の価値向上・魅力発信の各施策を展開し、鳥取市ブランドの確立とシティプライドの醸成を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・シティセールス戦略推進会議の開催 2回 ・SQのあるまち推進職員研修の開催 	企画推進部	政策企画課
2	○	市政広報費	R5年度当初	61	市民が行政情報を容易に取得できるように、ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアやSNS等を活用し、多様なニーズに対応した情報提供を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・SNSを活用した戦略的な情報発信の実施 ・LINE、YouTube等を活用した情報発信 	企画推進部	秘書課 広報室
3	○	鳥取市知名度アップ大作戦事業費	R5年度当初	61	本市の全国的な知名度・認知度の向上により、観光入込客数移住定住者の増加を図るとともに、市民愛着度の向上につなげていくことで、住む人・来る人に愛され続ける鳥取市の実現を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・シティプロモーションの展開 ・シティプロモーション「#鳥取家族」の実施 	企画推進部	秘書課 広報室
4	○	(再掲)関西情報発信拠点推進事業費	R5年度当初	140	麒麟のまち圏域のブランド化を推進するため、大阪市北区中之島に設置した「麒麟のまち関西情報発信拠点」を運営し、プロモーション事業を行うことで、交流人口の増加及び移住定住の促進、地元産品の販路拡大を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「麒麟のまち関西情報発信拠点」の運営 ・麒麟のまち圏域の観光、移住定住、地元産品等の情報発信 ・地元食材を使用した飲食販売及び地元産品の販売等による販路拡大に向けた取組の実施 	経済観光部	経済・雇用戦略課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	02	人が集う交流のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-1	都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり
基本施策		2204	自治体間連携の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	麒麟のまち創生推進事業費	R5年度当初	57	「因幡・但馬麒麟のまち連携中枢都市圏」の構成町との連携により、人口減少・少子高齢社会に対しても、持続可能な魅力ある圏域の形成・発展に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> 麒麟のまち創生戦略会議の開催 3回 連携中枢都市圏ビジョン懇談会の開催 2回 麒麟のまちエリアプロモーションの実施 	企画推進部	政策企画課
2		鳥取・岡山県境連携推進協議会負担金	R5年度当初	58	鳥取・岡山両県の県境に位置する自治体で連携し、共有する課題や目標について、調査研究や関係機関等に対する要望等を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 鳥取・岡山県境連携推進協議会への参加 総会、会議等への出席 岡山県・鳥取県両知事への要望 	企画推進部	政策企画課
3	○	(再掲)人材誘致・定住促進対策事業費	R5年度当初	70	麒麟のまち1市6町で連携した取組の実施により、圏域での移住促進を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 東京及び大阪での全国規模移住相談会(オンライン開催含む)への出席 圏域合同2回 移住定住専用ポータルサイトの運営及び戦略的な情報発信の実施 麒麟のまち圏域の空き家情報の発信 	市民生活部	地域振興課
4	○	(再掲)広域観光開拓・推進事業費	R5年度当初	159	本市を含む麒麟のまち圏域1市6町が連携し、地域連携DMO「麒麟のまち観光局」の運営や活動に対して支援を行い、圏域への誘客や観光消費額の拡大による地域経済の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 麒麟のまち観光局の運営及び事業に対する支援の実施 圏域内周遊促進を目的としたスタンプラリー事業等の実施 山陰海岸ジオパークやローカル鉄道を活用した周遊促進事業の実施 DMO独自アンケートの実施とマーケティング分析 	経済観光部	観光・ジオパーク推進課
5	○	(再掲)農産物販路拡大支援事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	167	県内外のバイヤーの実需を把握し、集荷から販売までのトータルでの販路開拓を行うとともに、「麒麟のまち関西情報発信拠点」との連携によるマルシェの開催や商談を通して広域的なPR活動を行い、因幡圏域の農林水産物等の知名度アップを図ることで、鳥取地域の農産物のブランド化を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> マルシェの開催 24件 商談事業の実施 50回 	農林水産部	農政企画課
6	○	(再掲)鳥の農場文化交流創造事業費	R5年度当初	168	鳥の劇場と連携し、農業への理解と地域への愛着を深める新たな機会の創出を図る。また県内外における公演とあわせてマルシェを開催し、地元農産物を積極的にPRし知名度アップを図ることで、本市農業の生産振興及び販路拡大につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 鳥の農場舞台公演 鳥の農場舞台マルシェ 鳥の6次化新商品開発支援 5件 	農林水産部	農政企画課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	02	人が集う交流のまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		2205	他都市との交流の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		国際交流費	R5年度当初	62	国際姉妹都市をはじめとする外国の都市との交流を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 国際交流団体等関係機関との連携・事業協力の実施 国際姉妹都市などとの交流事業の実施 	企画推進部	文化交流課
2		国内都市交流総合推進費	R5年度当初	63	姉妹都市をはじめとする国内の都市や各地域の県人会との交流を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> 釧路市との姉妹都市提携60周年記念事業の実施 	企画推進部	文化交流課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	03	文化芸術の薫りあふれるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-1	都市部等とのつながりを築き、人が行きかうまちづくり
基本施策		2301	文化芸術によるまちづくりの推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	文化振興費	R5年度当初	63	若年層を対象とした文化芸術事業の実施により、地域の文化芸術の担い手を育成する。	<ul style="list-style-type: none"> 文化芸術活動団体への支援の実施 次世代育成の推進 	企画推進部	文化交流課
2	○	(再掲)文化芸術推進事業補助金	R5年度当初	64	文化芸術団体が実施する文化芸術に関する事業に必要な経費を補助することにより、自主的な文化芸術活動の促進、地域に根差した文化芸術の振興を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 伝統芸能に係る用具整備事業に対する支援の実施 	企画推進部	文化交流課
3	○	文化芸術のまちづくり推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	64	文化芸術に関する情報発信や地元芸術家などの活動に対する支援を行うことにより、市民の文化芸術に対する意識の高揚を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 地元芸術家の活用支援 文化芸術の普及啓発(ラジオ放送、動画配信) 民間ギャラリー活用支援 中心市街地若手芸術家育成拠点整備 	企画推進部	文化交流課
4	○	(再掲)舞台芸術×地域活性化事業費	R5年度当初	65	舞台芸術を生かした人材育成、交流促進、産業振興、賑わい創出などの取組を一体的に推進することにより、交流・関係人口の創出による地域活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 「鳥の劇場」文化交流拠点施設整備 舞台芸術を活用した人材育成 鳥の演劇祭開催支援 	企画推進部	文化交流課
5	○	麒麟のまち鳥取市美術展開催費	R5年度当初	65	市民などに芸術作品を制作・鑑賞する機会を提供することにより、市民の文化芸術活動の促進、文化芸術に対する意識の高揚を図る。	麒麟のまち鳥取市美術展の開催	企画推進部	文化交流課
6	○	市民会館施設管理費	R5年度当初	66	文化芸術活動・鑑賞の場である文化施設などの機能維持・充実に努めることにより、文化芸術活動の促進につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 市民会館の管理運営 ホール等文化施設のあり方の検討 	企画推進部	文化交流課
7	○	伝統工芸品活用推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	144	新型コロナウイルス感染症の影響などにより需要が減少している因州和紙をはじめとする伝統工芸品等について、インバウンド増や国内観光客が増加するタイミングをとらえ、知名度アップを図り、需要を喚起することにより、本市の伝統産業の事業継続につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> 伝統工芸品購入支援補助金 宿泊施設等が装飾用に伝統工芸品を購入する費用を支援する。(上限150千円、補助率3/4) 鳥取民藝を活用した誘客事業の実施 鳥取民藝をテーマとした誘客事業を実施することにより、本市の伝統工芸品等の知名度向上を図る。 	経済観光部	経済・雇用戦略課
8	○	町民音楽祭開催費(鹿野町地域振興課)	R5年度当初	259	<p>地域の文化芸術振興・魅力ある地域づくり・多世代間交流の促進による住民コミュニティの醸成等を総合的に支援するため、町民ミュージカルの活動に対し補助を行う。</p> <p>また、鳥の劇場との交流・演技指導により、地域の文化芸術における担い手育成や情報発信の相乗効果が生まれる。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 鹿野ふるさとミュージカル「さくら姫物語」予定制作上演事業 時期：令和5年8月 会場：鳥取市民会館 主催：鹿野町民音楽祭実行委員会 	市民生活部	地域振興課(鹿野支所地域振興課)

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	03	文化芸術の薫りあふれるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		2302	文化財の保存・整備による「まちづくり」資産の形成

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		重要文化財仁風閣保存整備事業費	R5年度当初	232	重要文化財仁風閣の大規模修理を行い、文化財の適切な保存と活用を図る。 ・令和4年度 調査工事着手 ・令和6年度~令和9年度 修理工事 ・令和10年度 リニューアルオープン	仁風閣の保存整備事業の実施 ・現状調査、耐震診断	教育委員会	文化財課
2		鳥取城跡保存修理事業費	R5年度当初	232	国史跡鳥取城跡の復元整備・環境整備・修理工事と維持管理を行い、文化財の適切な保護を図る。	・中ノ御門櫓門の復元整備工事(～R6)の実施 ・史跡の適正な維持管理の実施	教育委員会	文化財課
3		上寺地遺跡管理事業費	R5年度当初	234	鳥取県と共同で国史跡青谷上寺地遺跡の遺跡公園・ガイダンス施設等の整備を実施し、文化施設の整備を図る。	上寺地遺跡ガイダンス施設・遺跡公園の整備(～R10)の実施	教育委員会	文化財課
4		埋蔵文化財体験・活用事業費	R5年度当初	234	市内の小学校で子ども考古学教室を開催するなど、体験学習の充実に取り組み、文化財保護意識の醸成を図る。	市内全小学校での子ども考古学教室の実施(43校)	教育委員会	文化財課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	04	快適で暮らしやすい生活環境づくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-2	快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり
基本施策		2401	生活基盤の充実

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	鳥取豊岡宮津自動車道整備推進協議会負担金	R5年度当初	192	山陰近畿自動車道が早期に整備されるよう、期成会への参画を通じて国等関係機関に要望活動を行い、整備事業の推進を図る。	山陰近畿自動車道等の期成会の運営 ・要望活動の実施	都市整備部	都市企画課
2	○	要望活動事務費	R5年度当初	193	高速道路ネットワークの充実に向けた道路整備をはじめ、治水対策などに係る期成会への参画を通じて国等関係機関に要望活動を行い、整備事業の推進を図る。	山陰道、鳥取自動車道、山陰近畿自動車道等の期成会の運営 ・要望活動の実施	都市整備部	都市企画課
3		移動等円滑化促進事業費	R5年度当初	195	高齢者・障がい者等の日常生活及び社会生活が確保された安全安心なまちづくりを推進するために、重点整備地区における公共交通機関・建築物等の具体的な事業を位置付けるための基本構想を策定し、ハード・ソフト両面から一体的なバリアフリー化の推進を図る。	・鳥取市バリアフリー基本構想策定業務の委託 ・鳥取市移動等円滑化協議会の開催	都市整備部	都市企画課
4	○	県営街路事業負担金	R5年度当初	195	鳥取県が行う県営街路事業の整備経費を一部負担することにより、幹線道路の整備を促進し、交通渋滞の緩和、利便性の確保を図る。	県営街路事業費の一部負担(負担率10%) ・一般県道鳥取国府岩美線(立川畷山線)等	都市整備部	都市企画課
5	○	地域主体型生活交通確保支援事業費	R5年度当初	198	地域の実情にあった生活交通を確保するため、NPO等が運行する「共助交通」に要する費用を助成するとともに、運行状況や課題等を情報共有し、共助交通の取組を発展させる対策を検討、実施する。	共助交通の運行事業費に対する支援の実施 ・運行補助 7団体(補助率10/10・車両購入経費は上限4,500千円) 鳥取市共助交通推進連絡会議の開催 ・開催回数 2回	都市整備部	交通政策課
6	○	鳥取市ウォークアブル公共空間活用推進補助金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	201	まちなかの公共空間を活用するイベントの開催を支援し、中心市街地全体の回遊性・滞留性の向上を図る。	・鳥取市ウォークアブル公共空間活用推進補助金の創設	都市整備部	まちなか未来創造課
7	○	緑化推進事業費	R5年度当初	206	ナチュラルガーデンによる身近な緑化を推進し、市民の緑化意識の高揚を図る。	ナチュラルガーデンによる身近な緑化の推進 ・ナチュラルガーデンボランティア育成支援 ・ナチュラルガーデン花壇設置業務	都市整備部	都市環境課
8	○	公園芝生化推進事業費	R5年度当初	207	都市公園、公共空地の芝生化を推進し、緑豊かなうらやましいまちづくりを目指す。	都市公園の協働による芝生化の実施 ・都市公園 1箇所	都市整備部	都市環境課
9		防災・安全交付金事業費	R5年度当初	210	道路施設の長寿命化対策、危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心できる幅広い生活空間を創出する。	・長寿命化対策(橋梁、舗装)の実施 ・道路改良(道路拡幅、法面対策、歩道整備)の実施	都市整備部	道路課
10		福祉のまちづくり推進事業費	R5年度当初	211	バリアフリー法及び福祉のまちづくり条例の基準に基づいて整備を行う民間の特定建築物の建築主に対して費用の一部を助成する。	民間の特定建築物の整備に係る費用の一部助成の実施 4件程度 ・特別特定建築物、特定建築物の既存のトイレ改修、玄関の改修、エレベーター設置、オストメイト設置、車いす駐車場の整備 ・特別特定建築物の洋便器等の整備、手すりの整備、点字ブロックの整備	都市整備部	建築指導課
11		空家対策事業費	R5年度当初	212	老朽危険な特定空家等を除却する所有者に対して費用の一部を助成する。	特定空家等に認定され必要な措置を講じるよう指導等された空家に係る除却費用の一部助成の実施、残置物処分を含む場合はその費用の一部を上乗せ助成 15戸	都市整備部	建築指導課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
12		住宅セーフティネット事業費	R5年度当初	213	高齢者、障がい者、低額所得者等の住宅確保要配慮者に対する民間の住宅供給を促進する。	住宅確保要配慮者の居住確保の促進 ・賃貸住宅改修支援事業1件 ・賃貸住宅家賃低廉化事業19件 ・賃貸住宅家賃債務保証料低廉化事業2件	都市整備部	建築住宅課
13		市営住宅長寿命化対策費	R5年度当初	214	市営住宅大森団地RG棟(昭和59年~60年建設 3棟 49戸)の老朽化に伴いストック改善を行い、高齢者などの安全や利便にも配慮した住宅にリフォームすることにより居住環境の向上を図る。	・大森団地RG2棟改修工事の実施(R5~R6年度)	都市整備部	建築住宅課
14		震災対策整備事業	R5年度当初(公営企業)	予算概要の説明(水道事業会計・工業用水道事業会計) P5	地震等の災害に強い水道施設の整備	・応急給水拠点の整備 ・老朽管の更新 ・水管橋の耐震補強	水道局	経営企画課
15		公共下水道建設改良事業(管渠費)「未普及対策事業」	R5年度当初(公営企業)	当初予算(案)事業別概要(下水道等事業会計) P4	市街化区域で公共用水域の水質保全上重要な地域等について、整備促進を図る。	汚水(準)幹線、枝線の整備	下水道部	下水道企画課
16	○	(再掲)鳥取城跡周辺利用者利便性向上事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.11	駐車場の満空状況や公共交通情報等を一元化することで、空き駐車場への誘導、ウォークアブルなまちづくりの推進など、利用者の利便性向上を図る。	駐車場満空情報・公共交通情報システム導入	企画推進部	政策企画課
17	○	県営街路事業負担金(令和4年度国2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.57	鳥取県が行う県営街路事業の整備経費を一部負担することにより、幹線道路の整備を促進し、交通渋滞の緩和、利便性の確保を図る。	県営街路事業費の一部負担(負担率10%) ・一般県道鳥取国府岩美線(立川畷山線)	都市整備部	都市企画課
18		道路情報デジタル化構築事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.61	・機材(カメラ・センサほか)の設置 ・公開システムを構築し、7年度までに継続的な運用改善を行っていく。	・占用箇所、工事箇所、修繕箇所、通行止め箇所を情報の公開 ・交通量の多い幹線にライブカメラ7か所設置(砂丘西側エリアなど設置することで、年代別人の流れ(AI)や県外、県内車(AI)の数値を知ることによって今後の2次交通や渋滞情報(ライブカメラ、渋滞長)を発信する。 ・道路占用のスマホでの申請、道路占用料のスマホ決済(pay pay) ・豪雨時のアンダーパス情報の公開5か所(ライブカメラ、水位情報の公開)	都市整備部	道路課
19		防災・安全交付金事業費(令和4年度国2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.62	道路施設の長寿命化対策、危険箇所の防災対策などを実施するとともに、通学路などの歩道を重点的に整備することにより、安全で安心でできる幅広い生活空間を創出する。	・長寿命化対策(橋梁)の実施 ・道路改良(歩道整備)の実施	都市整備部	道路課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	04	快適で暮らしやすい生活環境づくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-2	快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり
基本施策		2402	中心市街地の活性化

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	旧本庁舎跡地にぎわい創出事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	59	旧本庁舎跡地において、ウォークアブルなまちづくりやまちなかのにぎわい創出に寄与するイベントを実施し広域からの集客性を高めるとともに、中心市街地の他の施設や商店街等と連携し、回遊性を向上させることで、地域活性化を図る。	旧本庁舎跡地において、ウォークアブルなまちづくりやまちなかのにぎわい創出に寄与するイベントを実施	企画推進部	政策企画課
2	○	旧本庁舎・第二庁舎跡地活用検討事業費	R5年度当初	60	旧本庁舎・第二庁舎跡地の活用策として示した一定の方向性に基づき、具体的な活用策の検討、設計、整備を進める。	・旧本庁舎・第二庁舎跡地に係る実施設計	企画推進部	政策企画課
3		商店街にぎわい形成促進事業費	R5年度当初	138	商店街の販売促進活動や異業種交流等及び来街者の利便性の向上等に向けた環境整備に係る経費を支援することにより、中心市街地の賑わい創出、産業振興を図る。	商業振興補助金の交付 ・活動支援事業 - 商店街づくりを行う事業や販売促進、ニーズ調査等のソフト事業(補助率2/3、限度額60万円) ・環境整備事業 - 来街者の利便性の向上や環境への負荷軽減等の環境整備事業(補助率1/2、限度額40万円)	経済観光部	経済・雇用戦略課
4	○	(再掲)伝統工芸品活用推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	144	新型コロナウイルス感染症の影響などにより需要が減少している因州和紙をはじめとする伝統工芸品等について、インバウンド増や国内観光客が増加するタイミングをとらえ、知名度アップを図り、需要を喚起することにより、本市の伝統産業の事業継続につなげる。	・伝統工芸品購入支援補助金 宿泊施設等が装飾用に伝統工芸品を購入する費用を支援する。(上限150千円、補助率3/4) ・鳥取民藝を活用した誘客事業の実施 鳥取民藝をテーマとした誘客事業を実施することにより、本市の伝統工芸品等の知名度向上を図る。	経済観光部	経済・雇用戦略課
5	○	街なか居住推進事業費	R5年度当初	199	住まいに関する総合的な相談窓口の設置や街なか居住に関する情報発信、既存ストックを活用した居住に関する支援などを行うことにより、中心市街地への転入促進を図る。	住まいに関する総合相談窓口の設置 ・住まいの情報ネットワーク整備運営 街なか居住推進のための公的支援の実施 ・鳥取市街なか空き家改修支援事業 ・空き家の担い手育成事業 ・空き家利活用団体支援事業 街なか居住体験施設整備運営事業の実施 ・空き家借上げ、運営費	都市整備部	まちなか未来創造課
6	○	遊休不動産利活用推進事業費	R5年度当初	200	官民連携にて一定のエリアで集中した事業化に取り組み、エリア価値を高めるとともにその効果を中心市街地全体に波及させることを目指す。また、まちづくりに関するプレイヤーが活動しやすい環境づくりを行うことで、民間主導の持続的なまちづくりを促進する。	・鳥取市まちなか遊休不動産活用マッチング制度の活用の促進 ・リノベーションまちづくり会議の定期開催 ・空き家会議(啓発イベント)の開催 ・遊休不動産活用における専門アドバイザーの派遣 ・民間事業者との連携、伴走支援の実施 ・ワーケーションプログラムの実施 ・リノベーション事業化推進補助金として経費助成	都市整備部	まちなか未来創造課
7	○	中心市街地活性化助成事業費	R5年度当初	200	中心市街地区域内における民間イベント等の開催を支援し、中心市街地の集客と賑わい創出を図るほか、中心市街地の活性化に取り組む人材育成につなげる。	鳥取市中心市街地賑わい活力向上事業補助金の交付 ・中心市街地区域内で公募型集客イベント等を実施する者に対するイベント経費の助成	都市整備部	まちなか未来創造課
8	○	中心市街地活性化推進事業費	R5年度当初	201	中心市街地活性化基本計画に掲載する事業を推進し、中心市街地の活性化を図る。具体的には、中心市街地に関する市民への情報発信として、エリア情報誌「わかっか」の作成や、来街者の回遊性を高めるためのルートマップ「まちなかマップ」の発行、デジタルサイネージの活用等を行う。	・基本計画及び事業実施(計画)に関する情報の発信 ・中心市街地エリア情報誌「わかっか」の発行 ・WEB版「わかっか」の運用 ・まちなかデジタルサイネージの運用 ・中心市街地回遊ルートマップ「まちなかマップ」の活用	都市整備部	まちなか未来創造課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
9	○	(再掲)鳥取市ウォークアブル公共空間活用推進補助金(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	201	まちなかの公共空間を活用するイベントの開催を支援し、中心市街地全体の回遊性・滞留性の向上を図る。	・鳥取市ウォークアブル公共空間活用推進補助金の創設	都市整備部	まちなか未来創造課
10	○	鳥取駅前太平線再生プロジェクト事業費	R5年度当初	202	市道駅前太平線「バードハット」の活用やイベントの経費の補助により、鳥取駅周辺への集客による賑わい創出を図る。	・イベント開催に係る募集、相談、連絡調整、企画運営、広報業務等を新鳥取駅前地区商店街振興組合に委託 ・バード・ハットで開催されるイベント経費助成の実施	都市整備部	まちなか未来創造課
11	○	まち歩き推進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	202	第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画で位置付ける「まち歩き推進ゾーン」にて、回遊・滞在性の向上を促進し、まちなかの賑わいを創出する。	・まちなか拠点に関連するARコンテンツを活用した回遊・滞在の仕組みの創出	都市整備部	まちなか未来創造課
12	○	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費	R5年度当初	203	鳥取駅周辺再生基本構想(第2期)に基づき、鳥取駅周辺の再整備施策の実現に取り組むことで、賑わいの創出と回遊性の向上を図る。	・鳥取駅周辺公共空間におけるWi-Fi環境の提供	都市整備部	まちなか未来創造課
13	○	鳥取駅周辺にぎわい創出事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	203	鳥取駅周辺再生基本構想(第2期)に基づき、鳥取駅周辺の再整備施策の実現に取り組むことで、賑わいの創出と回遊性の向上を図る。	・バード・ハットライトアップ整備事業	都市整備部	まちなか未来創造課
14	○	鳥取駅周辺憩いのあるにぎわい空間創出事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	204	第4期鳥取市中心市街地活性化基本計画で位置付ける鳥取駅前の「まちのエントランスゾーン」にて、駅南北の回遊性向上などにより、市の玄関口としての魅力や機能の向上を図る。	・鳥取駅北ロケヤキ広場周辺のオープンスペース等を活用した賑わい実証事業	都市整備部	まちなか未来創造課
15	○	公園整備事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	207	中心市街地活性化基本計画に基づき、鳥取駅を中心とした滞在快適性等向上区域の都市公園等のリニューアルを行い、「居心地が良く歩きたくなる」空間づくりを促進する。	都市公園等リノベーション検討調査業務 《調査検討施設》 ・風紋広場 ・沢井出公園(鉄道記念物公園) ・高架記念公園	都市整備部	都市環境課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	04	快適で暮らしやすい生活環境づくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-2	快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり
基本施策		2403	魅力ある中山間地域の振興

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	(再掲)人材誘致・定住促進対策事業費	R5年度当初	70	まちづくり協議会等の地域団体と連携して鳥取らしさや田舎暮らしを体験していただくための施設(お試し定住体験施設)の管理運営を行い、施設利用者の移住意欲を喚起することで移住定住の促進を図る。 また、中山間地域のまちづくり協議会等の地域団体と連携して空き家の利活用を推進する。これにより、田舎暮らし志向の強い移住者の受入体制を充実し、地域の活性化と自立した地域コミュニティの維持につなげる。	<ul style="list-style-type: none"> ・お試し定住体験施設の管理運営 5施設(市街地1、河原1、用瀬1、佐治1、気高1) ・移住定住空き家バンクの管理運営 9施設 ・移住者による中山間地域の空き家利活用に係る各種支援の実施 6件 	市民生活部	地域振興課
2	○	輝く中山間地域創出事業費	R5年度当初	70	中山間地域の活性化に向けて住民等が自ら行う活性化計画策定及び計画に基づいたソフト事業、中山間地域の資源を活用したむらとまらの交流を支援する。	中山間地域の活性化に向けて住民等が自ら行う活性化計画策定、ソフト事業、里山交流事業に対する助成の実施	市民生活部	地域振興課
3	○	過疎地域振興事業費	R5年度当初	71	地域リーダー等を対象に、より専門的・実践的な講座として「とっとりふるさとリーダーアカデミー」を行い、具体的な活動を立ち上げて自ら取り組んでいく人材を養成して地域活性化を目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・開校式の開催 ・テーマ別専門ゼミの開催 ・エリア別地域実践ゼミの開催 ・麒麟のまち交流ゼミの開催 ・成果発表会の開催 	市民生活部	地域振興課
4	○	中山間地域・買い物支援事業費	R5年度当初	71	本市の中山間地域において、移動販売車等の買い物支援に係る取組や、移動販売と見守りを組み合わせた買い物福祉サービスの取組を支援することにより、買い物困難な地域における買い物環境の改善を図るとともに、中山間地域住民が安心して暮らすための環境づくりを目指す。	<ul style="list-style-type: none"> ・移動販売の運営助成の実施 ・買い物福祉サービス(見守り)の取組に対する助成の実施 	市民生活部	地域振興課
5	○	地域おこし協力隊定住・定着支援事業	R5年度当初	73	本市に受け入れた地域おこし協力隊の任期終了後の定住に要する経費の一部を支援することにより、円滑な定住を図る。	地域おこし協力隊の定住支援	市民生活部	地域振興課
6	○	小さな拠点整備事業費	R5年度当初	73	本市の中山間地域等において生活する人々が安心して暮らせるような生活サービスや支え合いに取り組む「小さな拠点」の立ち上げを支援する。(気高町・逢坂地区)	<ul style="list-style-type: none"> ・気高町逢坂地区で機能形成を進めている「小さな拠点」における将来の担い手育成に対する支援の実施 	市民生活部	地域振興課
7	○	伝統工芸等後継者育成支援事業費	R5年度当初	143	伝統工芸等の技術を伝承するため、後継者育成研修従事者とその受け入れを行う事業者に対して支援することで、伝統工芸等の保存及び地場産業の活性化を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・伝統工芸等後継者育成支援事業補助金の交付 ・研修・滞在経費助成事業(日額1万円 ※同伴者1人につき月額3万円の上乗せ月額2万円を上限) ・家賃助成事業(月額2万円を上限) ・研修受入助成事業(月額3万円) 	経済観光部	経済・雇用戦略課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
8	○	地域おこし協力隊事業費(河原地域)	R5年度当初	253	都市圏の人材を受け入れ「地域おこし協力隊」に委嘱し、都市圏の人材の中山間地域での地域づくり活動の展開や移住を推進し、地域の維持や活性化を図る。	地域おこし協力隊希望者に、2泊3日程度で受入地域での活動等を体験していただく「お試し地域おこし協力隊」の実施	市民生活部	地域振興課(河原支所地域振興課)
9	○	地域おこし協力隊事業費(用瀬地域)	R5年度当初	254	都市圏の人材を受け入れ「地域おこし協力隊」に委嘱し、都市圏の人材の中山間地域での地域づくり活動の展開や移住を推進し、地域の維持や活性化を図る。	地域おこし協力隊希望者に、2泊3日程度で受入地域での活動等を体験していただく「お試し地域おこし協力隊」の実施	市民生活部	地域振興課(用瀬支所地域振興課)
10	○	地域おこし協力隊事業費(佐治地域)	R5年度当初	256	都市圏の人材を受け入れ「地域おこし協力隊」に委嘱し、都市圏の人材の中山間地域での地域づくり活動の展開や移住を推進し、地域の維持や活性化を図る。	地域おこし協力隊の実施(特定非営利活動法人さじ未来へ委託)	市民生活部	地域振興課(佐治支所地域振興課)
11	○	地域おこし協力隊事業費(気高地域)	R5年度当初	257	都市圏の人材を受け入れ「地域おこし協力隊」に委嘱し、都市圏の人材の中山間地域での地域づくり活動の展開や移住を推進し、地域の維持や活性化を図る。	地域おこし協力隊の実施(令和5年1月から配置)	市民生活部	地域振興課(気高支所地域振興課)
12	○	地域おこし協力隊事業費(鹿野地域)	R5年度当初	258	都市圏の人材を受け入れ「地域おこし協力隊」に委嘱し、都市圏の人材の中山間地域での地域づくり活動の展開や移住を推進し、地域の維持や活性化を図る。	地域おこし協力隊の実施(特定非営利活動法人いんしゅう鹿野まちづくり協議会に委託)	市民生活部	地域振興課(鹿野支所地域振興課)
13		(再掲) わったいな祭事業費	R5年度当初	259	地域住民団体との共催によるイベントをわったいな祭の一環として開催、城下町の空家利用店舗、特産品販売、文化団体の作品展示など地元(じげ)のひと・ものを集める取組を実施する。 また、旧鹿野小学校敷地内の新施設建設を見据え、城下町の空き家利用店舗の出店を鳥の劇場施設に拡大し、舞台芸術を核とした賑わいづくりに向けた事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・城下町並みPR事業：週末だけのまちの店(9月の土日) ・農産物・特産物販売促進事業：鹿野ええもん市(5月、10月) ・河内果樹の里山まつり(10月) ・芸能発表、作品展示(9月~10月) ・来場見込：5,000人 	市民生活部	地域振興課(鹿野支所地域振興課)

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	04	快適で暮らしやすい生活環境づくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-2	快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり
基本施策		2404	交通ネットワークの充実

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議負担金	R5年度当初	192	会長市である山陰縦貫・超高速鉄道整備推進市町村会議が行う要望活動等を支援し、山陰新幹線の実現促進を図る。	期成会の運営費支援の実施 ・ 要望活動の実施 ・ 機運醸成・啓発活動の実施	都市整備部	都市企画課
2	○	(再掲) 要望活動事務費	R5年度当初	193	高速道路ネットワークの充実に向けた道路整備をはじめ、治水対策などに係る期成会への参画を通じて国等関係機関に要望活動を行い、整備事業の推進を図る。	山陰道、鳥取自動車道、山陰近畿自動車道等の期成会の運営 ・ 要望活動の実施	都市整備部	都市企画課
3	○	鳥取県東部鉄道利用促進実行委員会負担金	R5年度当初	196	鳥取県、関係市町、JR西日本等で構成する「鳥取県東部鉄道利用促進実行委員会」で、利用促進等の取組を展開し、鉄道の確保維持を図る。	・ 各種利用促進に向けた取組の実施	都市整備部	交通政策課
4	○	鳥取空港の利用を促進する懇話会負担金	R5年度当初	197	官民連携組織「鳥取空港の利用を促進する懇話会」で、鳥取-東京便の利用促進等の取組を展開し、地域産業・経済の振興を図る。	・ 旅行商品造成支援の実施 ・ 運賃助成の実施 ・ 首都圏でのプロモーション活動の実施 ・ 利用促進イベントの実施	都市整備部	交通政策課
5	○	(再掲) 地域主体型生活交通確保支援事業費	R5年度当初	198	地域の実情にあった生活交通を確保するため、NPO等が運行する「共助交通」に要する費用を助成するとともに、運行状況や課題等を情報共有し、共助交通の取組を発展させる対策を検討、実施する。	共助交通の運行事業費に対する支援の実施 ・ 運行補助 7団体(補助率10/10・車両購入経費は上限4,500千円) 鳥取市共助交通推進連絡会議の開催 ・ 開催回数 2回	都市整備部	交通政策課
6		鳥取港振興会対策費	R5年度当初	199	鳥取港の利用促進等の取組を展開し、地域産業・経済の振興を図る。	鳥取港振興会の活動に対する支援の実施 ・ ボートセールス活動 ・ コンテナ船トライアル輸送 ・ クルーズ船誘致活動 ・ 外国貿易支援	都市整備部	交通政策課

総合計画	まちづくりの目標	02	人が行きかい、にぎわいあふれるまち
	政策	04	快適で暮らしやすい生活環境づくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-2	快適で暮らしやすい魅力と活力あるまちづくり
基本施策		2405	地域情報化の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		(再掲) 市政広報費	R5年度当初	61	市民が行政情報を容易に取得できるように、ケーブルテレビ、新聞、テレビ、ラジオ等様々なメディアやSNS等を活用し、多様なニーズに対応した情報提供を行う。	SNSを活用した戦略的な情報発信の実施 ・LINE、YouTube等を活用した情報発信	企画推進部	秘書課 広報室
2		地域情報化推進費	R5年度当初	68	官民協働に向けた行政情報の提供に向け、オープンデータを推進し、データ公開及び利活用の展開を図る。	鳥取市公式ウェブサイトの情報を原則オープンデータとし、機械判読に適したデータ形式として公開(国の推奨データセット)	企画推進部	政策企画課 地方創生・デジタル化推進室 情報政策課
3	○	超高速情報通信基盤整備事業費	R5年度当初	68	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速通信網の整備(FTTH化)を行い、地域情報化の推進及び地域格差の是正を図る。	令和2年度から4年度に超高速通信網を整備(FTTH化)したエリアでの宅内接続の実施 ・各家庭への引込・宅内修繕の実施	企画推進部	情報政策課
4	○	鳥取県自治体ICT共同化推進協議会事業費	R5年度当初	69	電子申請等により各種手続のオンライン化を推進し、ネット手続きまとめサイト「e-鳥取市役所」の充実を図る。	電子申請が可能な手続きの拡充	企画推進部	政策企画課 地方創生・デジタル化推進室 情報政策課
5		個人番号カード関連事務費	R5年度当初	80	行政手続きや地域社会のデジタル化に資するマイナンバーカードの交付業務を推進するとともに、恒常的な業務となるカード管理を行う。	・マイナンバーカード交付業務を継続して推進 ・マイナンバーカードの更新・再発行・暗証番号再設定などの業務の安定運用	市民生活部	市民課
6		(再掲) GIGAスクール構想事業費	R5年度当初	223	これからの社会を生きぬくために必要な情報活用能力を育て、子どもたち一人ひとりのニーズに合わせた教育の実現に向けてICTを効果的に活用した学習を行うため、ICT環境を整備する。	ICT機器を活用した学習環境の整備 ・市立小・中・義務教育学校のICT環境整備 ・Wi-Fi環境整備費助成	教育委員会	学校教育課 (総合教育センター)
7	○	(再掲) 図書館情報管理システム処理費	R5年度当初	244	きめ細やかな図書館サービスの提供のため、システムを更新するなど、機能強化を図ります。	・図書館管理システムの更新 ・図書館システムと電子図書館システムの連携 ・図書館貸出カードとマイナンバーカードの連携	教育委員会	中央図書館
8	○	超高速情報通信基盤整備事業費(令和4年度2次補正)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧P.13	本市が所有する有線テレビジョン放送施設の老朽化及び高速化対応のため超高速通信網の整備(FTTH化)を行い、地域情報化の推進及び地域格差の是正を図る。	【国府西部・河原エリア】 光ファイバによる超高速通信網(放送・通信一体)の整備、各家庭への引込・宅内切替の実施	企画推進部	情報政策課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
9	○	大型ごみ受付業務一元化事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.18	平成16年の市町村合併で市域が拡大したことにより、5つの受付センターを運営していたが、受付センターを集約した上で本事業によるデジタル化を行い、市民の利便性を向上させたうえで事業の効率化を図る。	住民の利便性向上のため、受付センターを一元化した上で、従来の電話に加え、インターネットでの24時間受付に対応する。また、支払い方法についても現金・納付券シールに加え、キャッシュレス決済による支払いを可能とする。	環境局	生活環境課
10	○	(再掲)道路情報デジタル化構築事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.61	<ul style="list-style-type: none"> ・機材(カメラ・センサほか)の設置 ・公開システムを構築し、7年度までに継続的な運用改善を行っていく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・占用箇所、工事箇所、修繕箇所、通行止め箇所を情報の公開 ・交通量の多い幹線にライブカメラ7か所設置(砂丘西側エリアなど設置することで、年代別人の流れ(AI)や県外、県内車(AI)の数値を知ることので今後の2次交通や渋滞情報(ライブカメラ、渋滞長)を発信する。 ・道路占用のスマホでの申請、道路占用料のスマホ決済(pay pay) ・豪雨時のアンダーパス情報の公開5か所(ライブカメラ、水位情報の公開) 	都市整備部	道路課

総合計画	まちづくりの目標	03	豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち
	政策	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	Ⅲ	にぎわいにあふれ安心して暮らせる‘まちづくり’
	基本目標	Ⅲ-4	誰もが安心して暮らし続けることができるまちづくり
基本施策		3101	地域防災力の向上

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1	○	総合防災対策事業費	R5年度当初	51	災害を未然に防ぎ被害を最小限にするため地域における防災体制を整備し、防災意識の啓発と防災情報の提供により被害軽減を図る。	地区防災マップの更新 2地区 ・鳥取大地震80周年事業の実施 ・BCP及び受援計画を踏まえた訓練	危機管理部	危機管理課
2		自主防災会連合会補助金	R5年度当初	51	災害が度重なる昨今、災害時に自助・共助により住民自らが効果的かつ実践的な災害対応活動ができる体制づくりを継続的に推進していく。	各地区自主防災会連絡協議会が防災訓練等を実施するために必要な経費及びこれらに類する経費を補助	危機管理部	危機管理課
3	○	自主防災会関係費	R5年度当初	52	地区公民館を単位として、防災指導員及び防災リーダーとして養成し、リーダー等が中心となって各地域内での防災講習会などを通じて普及・啓発活動を実施し、地域防災力の向上を図る。	・防災リーダー養成研修の開催 ・防災リーダーフォローアップ研修の開催 ・自主防災会訓練・研修への防災指導員、防災リーダーの派遣	危機管理部	危機管理課
4		総合防災訓練費	R5年度当初	53	地震による災害発生を想定し、災害時における防災活動の円滑化及び防災意識の高揚を図ることを目的とし、総合的な防災訓練の実施によって、防災関係機関及び地域住民との連携と協力のもとに、災害時の応急対策を迅速かつ適確に実行する。	総合防災訓練の実施（R5年度鳥取大地震80年） ・9月10日（鳥取市防災の日） 訓練主会場 大正地区、国府地区、鳥取港	危機管理部	危機管理課
5		防災備蓄事業費	R5年度当初	53	災害時に必要となる物資の備蓄。県内市町村が共同して備蓄し、災害時には被害のない市町村から被災した市町村に物資を供給する相互救援体制を整備する。	・市町村連携備品の更新 ・市民の需要が高い物資の独自備蓄	危機管理部	危機管理課
6		国民保護訓練費	R5年度当初	54	市国民保護計画に基づく細部計画（マニュアル）の見直し及び関係機関と連携した市単独の図上訓練並びに実動訓練を実施する。	佐治地区における訓練の実施（予定）	危機管理部	危機管理課
7		防災ラジオ整備事業費	R5年度当初	54	コミュニティFMの電波を活用し、防災行政無線などの緊急情報伝達装置と連動した防災ラジオ端末の普及促進を行うことで、確実かつ安心安全な防災情報の発信力の向上を図る。	防災ラジオ販売の委託 1,000台	危機管理部	危機管理課
8		消防ポンプ車購入費	R5年度当初	55	消防ポンプを更新することにより、作業効率が向上し、火災時等における被害の軽減を図ることができる。	・消防ポンプ車・小型消防ポンプの購入 ポンプ車2台、小型消防ポンプ1台	危機管理部	危機管理課
9		(再掲)避難行動要支援者支援制度普及促進事業費	R5年度当初	90	地震や水害などの災害時において、障がいのある人、介護が必要な高齢者などの要支援者が地域の「共助」により支援を受けられる体制づくりの推進を図る。	地域支援組織などと協働した制度周知・登録勧奨の実施。また要支援者に身近な、福祉専門職に個別避難計画の作成を依頼する。	福祉部	地域福祉課
10	○	治水対策事業費	R5年度当初	205	内水氾濫区域の調査に基づく浸水対策の実施や、浸水被害の防止・軽減に向けて取り組む。	浸水対策に関する測量設計業務 ・青谷町内水対策事業測量詳細設計業務 ・鹿野町裏川測量調査業務 ・谷田川測量調査業務 浸水対策工事 ・国府町糸谷川浸水対策工事 ・青谷町前田川治水対策工事 ・福井地内水路治水対策工事 ・用瀬町鷹狩地内水路治水対策工事	都市整備部	都市環境課

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
11		除雪費	R5年度当初	209	幹線道路、バス路線を主とした市道の除雪を行い、冬季の生活道路の円滑な交通を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> ・車道、歩道除雪作業の実施 ・小型除雪機貸付事業の実施 ・除雪機械運転手育成支援事業（免許取得費補助）の実施 	都市整備部	道路課
12		住宅・建築物耐震診断・改修支援事業費	R5年度当初	212	耐震診断、補強設計、耐震改修等を行う建築物の所有者に対して費用の一部を助成する。	耐震化等に係る経費の一部助成の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・木造住宅無料耐震診断60戸 ・耐震診断の助成 住宅5戸 ・補強設計の助成 住宅15戸 ・耐震改修の助成 住宅15戸 ・危険なブロック塀撤去・改修の助成 撤去 25件 撤去後の改修12件 ・屋根瓦耐風対策の助成 住宅5件 	都市整備部	建築指導課
13	○	公共下水道建設改良事業(管渠費)「浸水対策事業」	R5年度当初(公営企業)	当初予算(案)事業別概要(下水道等事業会計)P4	市街化区域において、計画降雨の際にどの箇所でも浸水が発生するのかをシミュレーションにより把握し、効率的な浸水対策を推進する。 現に浸水被害が発生している箇所については、側溝や雨水管渠等の整備による浸水区域の解消に取り組む。	<ul style="list-style-type: none"> ・浸水シミュレーション実施 ・側溝や雨水管渠等の整備 	下水道部	下水道企画課

総合計画	まちづくりの目標	03	豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち
	政策	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		3102	防犯・交通安全対策の充実

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		交通安全対策費	R5年度当初	75	交通安全対策協議会、交通安全指導員会、交通安全保護者の会の活動を支援するとともに、自動車、自転車の利用者、歩行者、高齢者等の立場に立った交通安全対策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 交通安全運動の実施 4回 交通安全指導員の委嘱 110人 	市民生活部	協働推進課
2		防犯灯設置費	R5年度当初	77	町内会と協働して防犯灯を設置することで夜間における安全な通行を確保する。	<ul style="list-style-type: none"> 防犯灯の設置・更新 基数 874基 	市民生活部	協働推進課
3		安全安心まちづくり推進助成費	R5年度当初	77	各地区防犯協議会、自主防犯活動団体など、市民自らが行う防犯活動へ支援することで、安全で安心した暮らしに寄与する。	<ul style="list-style-type: none"> 自主防犯活動団体の活動への助成 1団体 	市民生活部	協働推進課

総合計画	まちづくりの目標	03	豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち
	政策	01	安全・安心に暮らせるまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	-
	基本目標	-	-
基本施策		3103	安全・安心な消費生活の確保

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5~7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		消費生活対策費	R5年度当初	78	消費生活に関するトラブルや消費者被害等の相談窓口として、消費生活センターの周知及び相談体制の充実を図るとともに、市民の消費者トラブルや被害の未然防止を図るため、出前講座や講演会の開催をはじめとした啓発活動を実施する。	消費生活センターの周知及び相談体制の充実 ・県全体の消費生活相談件数に占める受付(県全体の55%受付予定) 消費者教育・啓発事業の実施 ・出前講座や講演会等の啓発活動の実施(50回予定)	市民生活部	市民総合相談課(鳥取市消費生活センター)

総合計画	まちづくりの目標	03	豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち
	政策	02	環境にやさしいまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	
	基本目標	-	
基本施策		3201	循環型社会の形成

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		(再掲) 環境教育推進費	R5年度当初	82	環境に関する理解を促進するため、家庭や事業者向けの環境教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> ・脱炭素社会について小中学校への出前授業や現地見学等の実施 ・大学生等と連携した環境講座及びワークショップの開催 ・小学生を対象とした省エネルギー活動促進企画の実施 	環境局	生活環境課
2		住宅省エネルギー改修等促進事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R5年度当初	82	既存住宅における断熱化リフォーム等の取組に対して、経費の一部を助成することで、住宅の省エネルギー性能向上を図り、家庭部門における温室効果ガス排出量の削減を推進する。	<ul style="list-style-type: none"> ・既存住宅における断熱化リフォーム等の取組に対して、経費の一部を助成する。 	環境局	生活環境課
3		ごみ減量化推進事業費	R5年度当初	86	ごみ減量化・再資源化を推し進めるため、啓発を行うとともに、家庭用生ごみ堆肥化容器等購入費補助事業を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> ・啓発の実施 ・段ボールコンポスト講習会の開催5回 ・リサイクル施設見学会の開催2回 ・家庭用生ごみ堆肥化容器等購入費補助事業の実施 70件(予定) 	環境局	生活環境課
4		青谷町いかり原維持管理費	R5年度当初	296	青谷町いかり原太陽光発電施設に係る維持管理業務を行う。	<ul style="list-style-type: none"> ・発電施設の維持管理 ・発電された電力の地域の電力会社への売電 	環境局	生活環境課
5		(再掲) 大型ごみ受付業務一元化事業費	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.18	平成16年の市町村合併で域域が拡大したことにより、5つの受付センターを運営していたが、受付センターを集約した上で本事業によるデジタル化を行い、市民の利便性を向上させたうえで事業の効率化を図る。	住民の利便性向上のため、受付センターを一元化した上で、従来の電話に加え、インターネットでの24時間受付に対応する。また、支払い方法についても現金・納付券シールに加え、キャッシュレス決済による支払いを可能とする。	環境局	生活環境課
6		(再掲) 鳥取市製造業再エネ・省エネ設備導入事業費(コロナ克服・新時代開拓臨時交付金)	R4年度2月補正(繰越)	令和4年度2月補正予算所属別事業一覧 P.44	コロナ禍、円安、原材料・燃油高騰等の要因によりエネルギー価格が上昇する中、企業が行う再エネ・省エネ設備導入を支援し、企業の持続的発展を図る。	再エネ・省エネ設備導入を支援(1/2 上限700万円)	経済観光部	企業立地・支援課

総合計画	まちづくりの目標	03	豊かな自然と調和して安全・安心に暮らせるまち
	政策	02	環境にやさしいまちづくり
総合戦略	戦略の柱	-	
	基本目標	-	
基本施策		3202	環境保全活動の推進

No	総合戦略事業	事務事業名	予算区分	事業別概要(頁)	事業の概要(令和5～7年度)	計画(令和5年度)	部局名	課名
1		生活衛生営業許可・監督指導事業費	R5年度当初	81	生活衛生関連施設の衛生水準の維持・向上を図るため、理容所、美容所、興行場、旅館及びホテル、公衆浴場、クリーニング所、特定建築物並びに住宅宿泊事業について、各種条例を基に営業許可・監視指導を行う。	<ul style="list-style-type: none"> 各法令に基づく手続きの対応（届出・検査・確認）理容所・美容所・クリーニング所・特定建築物・住宅宿泊事業（営業許可）旅館業・公衆浴場・興行場 監視指導の実施 	環境局	生活環境課
2		名木・古木保存費	R5年度当初	81	自然の保護と生活環境の保全について良好な環境を確保するため、保護地区・保存樹木等について指定を行い、適切な保全措置を講じる。	<ul style="list-style-type: none"> 表示看板等の修繕取替 指定保存樹木等管理謝礼の支払い（6,000円×26か所） 	環境局	生活環境課
3		(再掲)環境教育推進費	R5年度当初	82	環境に関する理解を促進するため、家庭や事業者向けの環境教育の充実を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 脱炭素社会について小中学校への出前授業や現地見学等の実施 大学生等と連携した環境講座及びワークショップの開催 小学生を対象とした省エネルギー活動促進企画の実施 	環境局	生活環境課
4		水質・土壌対策費	R5年度当初	83	河川、湖沼及び地下水等の水質汚濁防止を図り、市民の健康を保護するとともに生活環境保全のため、公共用水域の常時監視・事業場の立入検査を実施し、水環境を監視する土壌汚染の状況を把握し、土壌汚染による健康被害を防止し、健康保護を図る。	<ul style="list-style-type: none"> 公共用水域及び地下水の水質の常時監視・結果の公表 事業場への立入検査（行政検査）、助言及び指導の実施 水質事故又は魚のへい死が発生した場合の対応・原因の調査 土壌汚染対策法に係る届出の受理・審査 	環境局	環境保全課
5		騒音・振動・悪臭対策費	R5年度当初	83	公害発生の監視及び未然防止に努め、市民の快適な生活を守るため、騒音規制法・振動規制法・悪臭防止法に基づく業務を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 規制地域の指定及び規制基準の設定・公表 自動車騒音の測定・公表・環境大臣への報告 悪臭測定の実施（定期検査：特定悪臭物質・臭気指数、緊急時対応2回） 苦情等による測定の実施（騒音、振動） 測定機器の保守管理 	環境局	環境保全課
6		大気汚染物質調査事業費	R5年度当初	84	大気汚染防止法に基づき、環境の汚染の防止又はその除去等に関する施策を実施する。	<ul style="list-style-type: none"> 大気汚染防止法に基づく大気汚染物質の常時監視 大気汚染防止法に基づく立入検査の実施 測定局の自動測定器等の定期点検（部品交換等）及び日常管理（清掃、消耗品交換等）の実施 	環境局	環境保全課